

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください



2026年度 入学試験要項

総合型選抜入学試験

[活動評価型]

[探究実践型]

([文化・スポーツ型]、[総合評価型トップアスリート選抜]の入学試験要項は別冊子となります)

- 学部によって「総合型選抜入試説明会・個別相談」への出席等が出願要件となる場合がありますので、出願の際は必ず「3. 出願資格・出願要件（[8ページ](#)）」をご確認ください。

- 災害等の不測の事態により入学試験実施について変更が生じた場合は、本学入試情報サイトにて随時公表いたしますので、出願される場合は試験当日まで適宜最新情報をご確認ください。
- 出願開始後に変更が生じた場合は、当該志願者に対して、変更内容を個別に通知いたします。
〈立正大学入試情報サイト〉 <https://admissions.ris.ac.jp/>



この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

Contents

1	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	3
2	実施学部・学科（コース）および試験区分・募集定員	
2-1	総合型選抜の概要	4
2-2	実施学部・学科（コース）および試験区分・募集定員	6
3	出願資格・出願要件	
3-1	出願資格	8
3-2	出願要件	15
4	日程・試験会場	16
5	選考方法	
5-1	選考方法一覧（概要）	20
5-2	心理学部 選考方法	22
5-3	法 学 部 選考方法	23
5-4	経営学部 選考方法	24
5-5	経済学部 選考方法	25
5-6	文 学 部 選考方法	27
5-7	仏教学部 選考方法	29
5-8	データサイエンス学部 選考方法	31
5-9	地球環境科学部 選考方法（環境システム学科）	32
5-9	地球環境科学部 選考方法（地理学科）	33
5-10	社会福祉学部 選考方法	35
6	出 願	
6-1	事前準備	37
6-2	WEB出願の流れ	38
6-3	出願書類	40
6-4	出願書類の提出方法	43
6-5	入学検定料	43
6-6	出願に関する注意事項	43
6-7	受験上および修学上の配慮を必要とする方の出願	44
7	受験票	45
8	受験上の注意	46
9	合格発表	49
10	入学手続・入寮手続・学費等・履修キャンパス	
10-1	入学手続	50
10-2	入寮手続	50
10-3	学費等	50
10-4	履修キャンパス	51
11	入学前学習	52
12	試験会場案内図	53

〈個人情報の取り扱いについて〉

ご提供いただきます個人情報は、法令等に定める一定の場合を除き、利用目的以外には利用しません。
なお、利用目的の詳細につきましては本学ホームページ内の「[個人情報保護の取り組み](#)」をご覧ください。



この要項は【2026年度（前年度）】のもので

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

1

入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

立正大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

立正大学では、「モラリスト×エキスパート」の養成という教育目標に共感し、以下に示す能力等を身につけている者の入学を期待します。本学では、「卒業認定・学位授与の方針」に定める能力を身につけるために必要な教育課程を「教育課程編成・実施の方針」に定めています。ここで示す人物像は、「教育課程編成・実施の方針」に定める教育課程において円滑な学修を行うために求められるものです。

〔学力の三要素に即した求める人物像〕

〈主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度〉

- 世のため人のために自らを役立てることに喜びを感じ、そのために人格的・学問的に自分を磨く努力を惜しまない者。
- 学びを社会的に実践し、これを再び学びや人格形成に反映させることで、継続的な学び・成長を志向することのできる者。
- 多様な個性を尊重し、有機的につなぎ合わせ、活かし活かされようとする態度を身につけている者。

〈思考力・判断力・表現力〉

- 身につけた知識・技能を活かしながら、課題を発見、探究、解決する過程を継続的に実践できる者。
- 自らの考えを形成し、それを他者とのコミュニケーションをとって適切に表現・共有することで、多様な考えの理解や新たな考えの形成をしていくことができる者。
- 多様な知を融合し、新しい意味や価値を創造していくことのできる者。

〈知識・技能〉

- 「モラリスト×エキスパート」としての成長および入学する学部・学科（コース）における専門性の修得に必要な、基礎的学力・技能や社会的知識を備えている者。

学部・学科別入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

上記の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、各学部・学科（コース）でも入学者受入れの方針を個別に定めています。

ここでは「学力の三要素に即した求める人物像」や「高等学校等で習得すべき具体的内容」、「入学前に求められる学習活動、学習歴」を定め、各学部・学科（コース）がどのような人物を求めるのかを示すとともに、入学者に求められる能力が高校等での学習とどのように関連し、大学での学びへどのように結びつくのかを具体的に示しています。

立正大学における教育の特色を知るだけでなく、受験時や入学前に具体的に何が求められるのかを知り、学修への意欲を高めるためにも、ぜひご参照ください。

〈立正大学公式サイト 学部・学科別入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）〉

https://admissions.ris.ac.jp/admissions/admission_policy.html



入学者選抜の基本的な考え方

〈総合型選抜〉

基礎的学力を有し、特に思考力・判断力・表現力や、主体性・協働性を有し、課題に柔軟に取り組むことのできる能力と資質を有している者、さらに特定のスポーツにおいては、立正大学でのスポーツ活動に求められる資質・能力を有する者を受け入れます。各学部・学科（コース）における「求める人物像」に基づき、これまでの教科学習外における活動成果（検定資格・スポーツ活動・文化活動等）や様々な経験（生徒会活動・ボランティア活動・留学経験等）、知的関心や自ら課題を発見し解決していく力、また、入学後に自らの目標に向かって学修活動に取り組む意欲等を総合的に評価し、選抜を行います。

この要項は【2026年度（前年度）】のもので

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

2

実施学部・学科（コース） および試験区分・募集定員

2-1 総合型選抜の概要

立正大学の総合型選抜には、

- ① 高等学校等における活動の成果やその取り組み過程を評価する【活動評価型】
 - ② 学部の学びの分野に関する課題に取り組む【探究実践型】
- の2種類があります。

● 選考方法の詳細は「[5. 選考方法（20ページ）](#)」をご確認ください。

総合型選抜入学試験評価のポイント
(2025年7月公開予定)
<https://admissions.ris.ac.jp/admissions/sogo-point.html>



【活動評価型】

高等学校等での正課・正課外活動の成果やその取り組み過程を、レポートやプレゼンテーション等で示してもらい評価する総合型選抜です。

実施学部	選考方式	評価対象	実施日程
法学部	レポート方式	① 継続的な活動 ② 探究活動	前期
経済学部	レポート方式	① 継続的な活動 ② 探究活動	前期
文学部	レポート方式	探究活動	中期
データサイエンス学部	レポート方式	探究活動	前期
地球環境科学部 環境システム学科	プレゼンテーション方式	探究活動	中期
社会福祉学部	プレゼンテーション方式	① 継続的な活動 ② 探究活動	前期・中期

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

【探究実践型】

学部の学びの分野に応じた課題に対する探究活動をとおして、高等学校等で培った思考力や表現力を評価する総合型選抜です。学部が提示した課題について、プレゼンテーションやレポートの形で発表したり、ゼミナールやフィールドワーク等で取り組んだりします。

ゼミナール方式とは？

課題図書や模擬授業動画、調べ学習に関する発表やグループディスカッション等の複合的な選考をとおして「大学での学び」を体験する立正大学独自の選考方式です。

※選考内容は学部によって異なります。

実施学部	選考方式	実施日程
心理学部	ゼミナール方式	前期
法学部	ゼミナール方式	前期
経営学部	レポート方式	前期・中期
経済学部	プレゼンテーション方式	前期
文学部	プレゼンテーション方式	前期
仏教学部	レポート方式	前期・中期・後期
データサイエンス学部	レポート方式	前期・中期・後期
地球環境科学部 環境システム学科	フィールドワーク方式	前期
	ゼミナール方式	後期
地球環境科学部 地理学科	プレゼンテーション方式	前期
	レポート方式	前期
	ゼミナール方式	中期
社会福祉学部	プレゼンテーション方式	前期

※前期日程に限り、選考日の異なる〔活動評価型〕と〔探究実践型〕の両方に出願が可能です。ただし、WEB出願登録、入学検定料の支払い、出願書類の郵送は試験区分ごとに行う必要があります。なお、前期の同じ試験区分（活動評価型・探究実践型）内では、他学部・他学科（コース）の併願はできません。

※中期・後期では、他学部・他学科（コース）の併願はできません。

※社会福祉学部のみ各試験区分での学部内併願ができます。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

2-2 実施学部・学科（コース）および試験区分・募集定員

学部	学科（コース）	試験区分	募集定員
心理学部	臨床心理学科	探究実践型／ゼミナール方式（前期）	14名
	対人・社会心理学科		14名
法学部	法学部法学科は 学科単位での募集になります。	活動評価型／レポート方式（前期）	40名
	法学科*1 (社会公共) (ビジネス法) (特修)	探究実践型／ゼミナール方式（前期）	15名
経営学部	経営学科	探究実践型／レポート方式（前期）	70名
		探究実践型／レポート方式（中期）	若干名
経済学部	経済学科 (経済学) (国際) (金融)	活動評価型／レポート方式（前期）	30名
		探究実践型／プレゼンテーション方式（前期）	15名
文学部	哲学科	探究実践型／プレゼンテーション方式（前期）	12名
		活動評価型／レポート方式（中期）	5名
	史学科	探究実践型／プレゼンテーション方式（前期）	10名
		活動評価型／レポート方式（中期）	5名
	社会学科	探究実践型／プレゼンテーション方式（前期）	20名
		活動評価型／レポート方式（中期）	10名
	文学科 (日本語日本文学専攻) (英語英米文学専攻)	探究実践型／プレゼンテーション方式（前期）	16名
		活動評価型／レポート方式（中期）	9名
仏教学部*2	仏教学部は 学部単位での募集になります。	探究実践型／レポート方式（前期）	22名
	仏教学科 (文化遺産・芸術) (歴史・思想)	探究実践型／レポート方式（中期）	若干名
	宗学科 (日本宗教・文化) (法華仏教)	探究実践型／レポート方式（後期）	若干名

*1 法学部法学科では、2年次進級時にコースを決定します。

*2 仏教学部では、3年次進級時に学科（コース）を決定します。

2

実施学部・学科（コース）および試験区分・募集定員

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

学部	学科（コース）	試験区分	募集定員
データサイエンス学部	データサイエンス学科	活動評価型／レポート方式（前期）	5名
		探究実践型／レポート方式（前期）	30名
		探究実践型／レポート方式（中期）	10名
		探究実践型／レポート方式（後期）	若干名
地球環境科学部	環境システム学科	探究実践型／フィールドワーク方式（前期）	25名
		活動評価型／プレゼンテーション方式（中期）	5名
		探究実践型／ゼミナール方式（後期）	若干名
	地理学科	探究実践型／プレゼンテーション方式・レポート方式（前期）	20名
		探究実践型／ゼミナール方式（中期）	5名
社会福祉学部*3	社会福祉学科 （ソーシャルワーク） （教育福祉・社会デザイン）	活動評価型／プレゼンテーション方式（前期）	35名
		探究実践型／プレゼンテーション方式（前期）	15名
		活動評価型／プレゼンテーション方式（中期）	5名
	子ども教育福祉学科	活動評価型／プレゼンテーション方式（前期）	20名
		探究実践型／プレゼンテーション方式（前期）	10名
		活動評価型／プレゼンテーション方式（中期）	5名

* 3 社会福祉学部の学部内併願についての詳細は、「5-10. 社会福祉学部〈活動評価型／プレゼンテーション方式〉選考方法（[35ページ](#)）」、「5-10. 社会福祉学部〈探究実践型／プレゼンテーション方式〉選考方法（[36ページ](#)）」をご確認ください。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

3

出願資格・出願要件

学部によって、総合型選抜入試説明会・個別相談への出席等が出願要件となる場合があります「3-2. 出願要件（15ページ）参照」。

出願要件となっている学部へ出願するには、出願資格と出願要件の両方を満たす必要があります。

3-1 出願資格

学部・学科、試験区分により出願資格が異なります。①～⑯の該当する項目を確認してください。

① 心理学部	〈探究実践型／ゼミナール方式〉 前期	9ページ
② 法学部	〈活動評価型／レポート方式〉 前期	9ページ
③ 法学部	〈探究実践型／ゼミナール方式〉 前期	9ページ
④ 経営学部	〈探究実践型／レポート方式〉 前期・中期	10ページ
⑤ 経済学部	〈活動評価型／レポート方式〉 前期	10ページ
⑥ 経済学部	〈探究実践型／プレゼンテーション方式〉 前期	11ページ
⑦ 文学部	〈探究実践型／プレゼンテーション方式〉 前期	11ページ
⑧ 文学部	〈活動評価型／レポート方式〉 中期	11ページ
⑨ 仏教学部	〈探究実践型／レポート方式〉 前期・中期・後期	12ページ
⑩ データサイエンス学部	〈活動評価型／レポート方式〉 前期	12ページ
⑪ データサイエンス学部	〈探究実践型／レポート方式〉 前期・中期・後期	12ページ
⑫ 地球環境科学部 環境システム学科	〈探究実践型／フィールドワーク方式〉 前期 〈探究実践型／ゼミナール方式〉 後期	13ページ
⑬ 地球環境科学部 環境システム学科	〈活動評価型／プレゼンテーション方式〉 中期	13ページ
⑭ 地球環境科学部 地理学科	〈探究実践型／プレゼンテーション方式・レポート方式〉 前期 〈探究実践型／ゼミナール方式〉 中期	13ページ
⑮ 社会福祉学部	〈活動評価型／プレゼンテーション方式〉 前期・中期	14ページ
⑯ 社会福祉学部	〈探究実践型／プレゼンテーション方式〉 前期	14ページ

この要項は【2026年度（前年度）】のもので

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

1 心理学部 出願資格 〈探究実践型／ゼミナール方式〉 前期

次のA・B・C・Dの四つの条件を満たす者。

A. 一般的条件（下記のいずれかに該当する者）

- ① 2026年3月高等学校・中等教育学校卒業見込みの者、または2026年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ② 2025年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2025年3月高等専門学校第3学年次を修了した者。
- ③ 2026年3月31日までに満18歳に達し、2024年4月1日から2026年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格、または合格見込みの者。

B. 求められる学生像との適合性に関する条件（下記のいずれか一つ以上の条件を満たす者）

- ① 心理学に対する強い知的関心と学習意欲をもっている者。
- ② 心理学の専門的知識の修得に必要な基礎的学力を身につけている者。
- ③ 心理学の研究に必要な自らの知識・技能を活用して問題を解決するための思考力、判断力を身につけている者。
- ④ 心理学の専門的知識の修得に必要なコミュニケーション能力、自己表現能力、および共感性を身につけている者。
- ⑤ 他者と協働して学修しようとする意欲をもっている者。
- ⑥ 心理学の専門性を活かして社会に貢献したいという意欲をもっている者。

C. 基礎学力の条件

全体の学習成績の状況（評定平均値）3.6以上の者（ただし、A. 一般的条件③の者を除く）。

D. 推薦条件（血縁・姻戚を除く）

「求められる学生像」に適合する旨の推薦を得られる者。

2 法学部 出願資格 〈活動評価型／レポート方式〉 前期

出願するには下記の出願資格のほか、出願要件を満たす必要があります。「3-2. 出願要件（15ページ）」も必ず確認してください。

次のA・Bの二つの条件を満たし、かつ、出願要件を満たす者。

A. 一般的条件（下記のいずれかに該当する者）

- ① 2025年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者。
- ② 2025年3月高等専門学校第3学年次を修了した者、または2026年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ③ 2026年3月31日までに満18歳に達し、2024年4月1日から2026年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格、または合格見込みの者。

B. 個人の活動条件（将来に対する明確な目標を有する者で、(1) または (2) の条件を満たす者）

(1) 継続的活動に関する条件（下記のいずれかの条件を有する者）

- ① 文化・芸術・スポーツ等の分野において継続的に活動し、一定の成果を修めた者。
- ② 学術、芸能の分野で高い評価を得ている者。
- ③ 資格を取得している者（漢字検定2級以上、日本語検定3級以上、実用英語技能検定準2級以上、日商簿記検定3級以上等）。
- ④ 人物・見識に優れ、校内もしくは校外において指導的役割を担い、地域や高校等から高い評価を得ている者（例えば、生徒会活動を行った者、部活動における部長・副部長等を経験した者等）。
- ⑤ 社会的活動で十分な実績のある者。

(2) 探究活動に関する条件（下記の条件に該当する者）

高等学校等での教育課程において学習した内容について、法律・政治・社会問題に関する探究活動に取り組んでいる、もしくは取り組んだ者（法律・政治・社会問題の観点から自ら調べ、自分なりの意見を述べられる者）。

3 法学部 出願資格 〈探究実践型／ゼミナール方式〉 前期

出願するには下記の出願資格のほか、出願要件を満たす必要があります。「3-2. 出願要件（15ページ）」も必ず確認してください。

次の条件を満たし、かつ、出願要件を満たす者。

一般的条件（下記のいずれかに該当する者）

- ① 2025年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者。
- ② 2025年3月高等専門学校第3学年次を修了した者、または2026年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ③ 2026年3月31日までに満18歳に達し、2024年4月1日から2026年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格、または合格見込みの者。

3

出願資格・出願要件

この要項は【2026年度（前年度）】のもので

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

4 経営学部 出願資格 〈探究実践型／レポート方式〉 前期・中期

次のA・B・Cの三つの条件を満たす者。

A. 一般的条件（下記のいずれかに該当する者）

- ① 2025年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者。
- ② 2025年3月高等専門学校第3学年次を修了した者、または2026年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ③ 2026年3月31日までに満18歳に達し、2024年4月1日から2026年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格、または合格見込みの者。

B. 求められる学生像との適合性に関する条件（下記のいずれか一つ以上の条件を満たす者）

- ① 企業経営の理解に深い興味と関心を持つ者。
- ② 会計分野、情報処理分野のビジネススキルの開発に深い興味と関心を持つ者。
- ③ 将来企業組織の管理職または専門職として活躍するという明確な目標を持つ者。
- ④ 教育活動に対して積極的に取り組み、参加できる者。
- ⑤ 何事にも挑戦的に取り組み、物事を深く理解する意欲のある者。
- ⑥ 組織人として他者とコミュニケーションをとることのできる者。

C. 推薦条件（血縁・姻戚を除く）

「求められる学生像」に適合する旨の推薦を得られる者。

5 経済学部 出願資格 〈活動評価型／レポート方式〉 前期

本学部のアドミッション・ポリシーを理解し、次のA・B・Cの三つの条件を満たす者。

A. 一般的条件（下記のいずれかに該当する者）

- ① 2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者、または2026年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ② 2025年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2025年3月高等専門学校第3学年次を修了した者。

B. 基礎学力の条件

全体の学習成績の状況（評定平均値）3.0以上の者。

ただし、国際コース出願者は下記のいずれかの資格も有する者。

- ① 実用英語技能検定：準2級以上
- ② 全商英語検定：1級
- ③ TOEIC® (L&R)：400点以上（IPテスト可）
- ④ TOEFL iBT®：41点以上
- ⑤ GTEC Advanced（検定版、4技能）またはCBTタイプ：810点以上
- ⑥ TEAP（4技能）：186点以上

※「①実用英語技能検定」は、従来型英検、英検S-CBT、英検S-Interviewのすべてが利用可能です。

※「④TOEFL iBT®」は、Home Editionを含みます。My Best Scoresは使用できません。

※「⑤GTEC Advanced（検定版、4技能）またはCBTタイプ」は、オフィシャルスコアに限ります。

※提出する等級またはスコアの証明書は、2023年4月1日以降に受験（英検については試験の最終日）し、かつ出願締切日までに提出できるものに限ります。ただし、各試験の有効期限内のものに限ります。

※異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。複数回受験した場合でも各技能の最高点の合算はできません。

C. 個人の活動条件

(1) (2) のいずれかの条件を有し、自身の該当する活動や資格に基づいて、将来の目標を見据えつつ自己推薦できる者。

(1) 継続的活動に関する条件（下記のいずれかの条件を有する者）

- ① 文化・芸術・スポーツ・芸能の分野での活動を通じて、一定の成果をあげた者。
- ② 資格を取得している者（例：商業経済、簿記、情報・パソコン、英語、数学、漢字等に関連する資格）。
- ③ 上記以外に自己推薦ができる者（例：生徒会活動、留学経験、ボランティア活動、部活動における部長経験等）。

(2) 探究活動に関する条件（下記のいずれかの条件を有する者）

- ① 高等学校等の教育課程において学習した内容について、探究活動に取り組み、その成果を授業内や学内外の発表会等で発表した経験のある者。
- ② 教育課程外で探究活動に取り組み、その成果を学内外の発表会等で発表した経験のある者。ただし、部活動、生徒会活動、課外活動、自主的な活動等、活動の形式は問わない。

3

出願資格・出願要件

この要項は【2026年度（前年度）】のもので

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

6 経済学部 出願資格 〈探究実践型／プレゼンテーション方式〉 前期

本学部のアドミッション・ポリシーを理解し、次のA・Bの二つの条件を満たす者。

A. 一般的条件（下記のいずれかに該当する者）

- ① 2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者、または2026年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ② 2025年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2025年3月高等専門学校第3学年次を修了した者。

B. 基礎学力の条件

全体の学習成績の状況（評定平均値）3.0以上の者。

ただし、国際コース出願者は下記のいずれかの資格も有する者。

- ① 実用英語技能検定：準2級以上
- ② 全商英語検定：1級
- ③ TOEIC®（L&R）：400点以上（IPテスト可）
- ④ TOEFL iBT®：41点以上
- ⑤ GTEC Advanced（検定版、4技能）またはCBTタイプ：810点以上
- ⑥ TEAP（4技能）：186点以上

※「①実用英語技能検定」は、従来型英検、英検S-CBT、英検S-Interviewのすべてが利用可能です。

※「④TOEFL iBT®」は、Home Editionを含みます。My Best Scoresは使用できません。

※「⑤GTEC Advanced（検定版、4技能）またはCBTタイプ」は、オフィシャルスコアに限ります。

※提出する等級またはスコアの証明書は、2023年4月1日以降に受験（英検については試験の最終日）し、かつ出願締切日までに提出できるものに限ります。ただし、各試験の有効期限内のものに限ります。

※異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。複数回受験した場合でも各技能の最高点の合算はできません。

3

出願資格・出願要件

7 文学部 出願資格 〈探究実践型／プレゼンテーション方式〉 前期

次の条件を満たす者。

一般的条件（下記のいずれかに該当する者）

- ① 2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者、または2026年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ② 2025年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2025年3月高等専門学校第3学年次を修了した者。
- ③ 2026年3月31日までに満18歳に達し、2024年4月1日から2026年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格、または合格見込みの者。

8 文学部 出願資格 〈活動評価型／レポート方式〉 中期

次のA・Bの二つの条件を満たす者。

A. 一般的条件（下記のいずれかに該当する者）

- ① 2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者、または2026年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ② 2025年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2025年3月高等専門学校第3学年次を修了した者。
- ③ 2026年3月31日までに満18歳に達し、2024年4月1日から2026年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格、または合格見込みの者。

B. 個人の活動条件【探究活動に関する条件】

下記のいずれかの条件を有する者。

- ① 高等学校等の教育課程において学習した内容について、探究活動に取り組んでいる、もしくは取り組んだ者。
- ② 教育課程外で探究活動に取り組んでいる、もしくは取り組んだ者。部活動、生徒会活動、課外活動、自主的な活動等、活動の形式は問わない。

この要項は【2026年度（前年度）】のもので

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

9 仏教学部 出願資格 〈探究実践型／レポート方式〉 前期・中期・後期

出願するには下記の出願資格のほか、出願要件を満たす必要があります。「3-2. 出願要件 (15ページ)」も必ず確認してください。

次のA・B・C・Dの四つの条件を満たし、かつ、出願要件を満たす者。

A. 一般的条件

志望学部における修学意志の強固な者で、下記のいずれかに該当する者。

- ① 2025年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者。
- ② 2025年3月高等専門学校第3学年次を修了した者、または2026年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ③ 2026年3月31日までに満18歳に達し、2024年4月1日から2026年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格、または合格見込みの者。

B. 基礎学力の条件

原則として全体の学習成績の状況（評定平均値）3.0以上

C. 個人の活動条件（下記のいずれかの条件を満たす者）

- ① 高等学校・中等教育学校における課外活動（生徒会・クラブ活動）等に顕著な成績のみられる者。
- ② 地域活動やボランティア活動等に特段の関わりのある者。
- ③ 志望学部の専攻分野に対して知的関心の高い者（将来僧侶として活躍すべく仏教学・日蓮教学の専門知識の修得を志す者も含む）。

D. 推薦条件（いずれの場合も血縁・姻戚を除く）

下記のいずれかの条件を満たす者。

- ① 高校教員（クラス担任・部活顧問等）の推薦のある者。
- ② 立正大学同窓生の推薦のある者。
- ③ 日蓮宗寺院住職の推薦のある者。

10 データサイエンス学部 出願資格 〈活動評価型／レポート方式〉 前期

次のA・Bの二つの条件を満たす者。

A. 一般的条件（下記のいずれかに該当する者）

- ① 2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者、または2026年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ② 2025年3月以前に高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2025年3月以前に高等専門学校第3学年次を修了した者。
- ③ 2026年3月31日までに満18歳に達し、2026年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格、または合格見込みの者。

B. 個人の活動条件【探究活動に関する条件】

下記のいずれかの条件を有する者。

- ① 高等学校等の教育課程において学習した内容について、データを利活用した探究活動に取り組んでいる、もしくは取り組んだ者。
- ② 教育課程外で、データを利活用した探究活動に取り組んでいる、もしくは取り組んだ者。
例えば、スポーツデータに関わる活動実績（スコアラー、試合や練習の映像解析、トレーニングやコンディションデータの管理・分析等）、自主的なプログラミングコードやアプリの作成経験、部活動での活動、データ利活用やプログラミングに関するコンテストへの出場経験等。

11 データサイエンス学部 出願資格 〈探究実践型／レポート方式〉 前期・中期・後期

次の条件を満たす者。

一般的条件（下記のいずれかに該当する者）

- ① 2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者、または2026年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ② 2025年3月以前に高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2025年3月以前に高等専門学校第3学年次を修了した者。
- ③ 2026年3月31日までに満18歳に達し、2026年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格、または合格見込みの者。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

12 地球環境科学部 環境システム学科 出願資格

〈探究実践型／フィールドワーク方式〉 前期

〈探究実践型／ゼミナール方式〉 後期

次の条件を満たす者。

一般的条件（下記のいずれかに該当する者）

- ① 2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者、または2026年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ② 2025年3月以前に高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2025年3月以前に高等専門学校第3学年次を修了した者。
- ③ 2026年3月31日までに満18歳に達し、2024年4月1日から2026年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格、または合格見込みの者。
- ④ 日本国籍を有する者で、外国で学校教育を受けたことのある者については、[海外帰国生徒対象選抜入学試験の出願資格](#)に準じる。

13 地球環境科学部 環境システム学科 出願資格

〈活動評価型／プレゼンテーション方式〉 中期

次のA・Bの二つの条件を満たす者。

A. 一般的条件（下記のいずれかに該当する者）

- ① 2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者、または2026年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ② 2025年3月以前に高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2025年3月以前に高等専門学校第3学年次を修了した者。
- ③ 2026年3月31日までに満18歳に達し、2024年4月1日から2026年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格、または合格見込みの者。
- ④ 日本国籍を有する者で、外国で学校教育を受けたことのある者については、[海外帰国生徒対象選抜入学試験の出願資格](#)に準じる。

B. 個人の活動条件【探究活動に関する条件】

下記のいずれかの条件を有する者。

- ① 高等学校等の教育課程において学習した内容について、理科・数学・情報のいずれかの得意分野をテーマにした探究活動に取り組んでいる、もしくは取り組んだ者。
- ② 教育課程外で理科・数学・情報のいずれかの得意分野をテーマにした探究活動に取り組んでいる、もしくは取り組んだ者。部活動、生徒会活動、課外活動、自主的な活動等、活動の形式は問わない。

14 地球環境科学部 地理学科 出願資格

〈探究実践型／プレゼンテーション方式・レポート方式〉 前期

〈探究実践型／ゼミナール方式〉 中期

出願をするには下記の出願資格のほか、出願要件を満たす必要があります。「3-2. 出願要件（15ページ）」も必ず確認してください。

次の条件を満たし、かつ、出願要件を満たす者。

一般的条件（下記のいずれかに該当する者）

- ① 2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者、または2026年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ② 2025年3月以前に高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2025年3月以前に高等専門学校第3学年次を修了した者。
- ③ 2026年3月31日までに満18歳に達し、2024年4月1日から2026年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格、または合格見込みの者。
- ④ 日本国籍を有する者で、外国で学校教育を受けたことのある者については、[海外帰国生徒対象選抜入学試験の出願資格](#)に準じる。

この要項は【2026年度（前年度）】のもので

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

15 社会福祉学部 出願資格 〈活動評価型／プレゼンテーション方式〉 **前期・中期**

次のA・B・Cの三つの条件を満たす者。

A. 一般的条件

志望学科における修学意志の強固な者で、下記のいずれかに該当する者。

- ① 2025年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者。
- ② 2025年3月高等専門学校第3学年次を修了した者、または2026年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ③ 2026年3月31日までに満18歳に達し、2024年4月1日から2026年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格、または合格見込みの者。
- ④ 日本国籍を有する者で、外国で学校教育を受けたことのある者については、[海外帰国生徒対象選抜入学試験の出願資格](#)に準じる。

B. 個人の活動条件（(1)または(2)の条件を満たす者）

(1) 継続的活動に関する条件（下記のいずれかの条件を有する者）

- ① ボランティア活動・地域活動等の社会的活動に定期的・継続的に参加した経験のある者。
- ② 高等学校・中等教育学校において生徒会や部活動等に積極的に参加し、顕著な成績や成果を上げた者。

(2) 探究活動に関する条件（下記のいずれかの条件を有する者）

- ① 高等学校等の教育課程において学習した内容について、探究活動に取り組んでいる、もしくは取り組んだ者。
- ② 教育課程外で探究活動に取り組んでいる、もしくは取り組んだ者。クラブ活動、生徒会活動、課外活動、自主的な活動等、活動の形式は問わない。

C. 求められる学生像と適合性に関する条件

下記の①～④のいずれかの学生像に該当する者。

- ① 他者の理解に努め、高いコミュニケーション能力を発揮できる者。
- ② 協調性や指導力があり、何事にも積極的に関わる者。
- ③ 継続的に努力を重ね、成果を確実に自分のものとして蓄積していくことができる者。
- ④ 社会問題に関心を持ち、社会福祉の向上や改善および子どもの健やかな成長に寄与する意欲と行動力のある者。

16 社会福祉学部 出願資格 〈探究実践型／プレゼンテーション方式〉 **前期**

次のA・Bの二つの条件を満たす者。

A. 一般的条件

志望学科における修学意志の強固な者で、下記のいずれかに該当する者。

- ① 2025年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、または2026年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者。
- ② 2025年3月高等専門学校第3学年次を修了した者、または2026年3月高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ③ 2026年3月31日までに満18歳に達し、2024年4月1日から2026年3月31日までに文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格、または合格見込みの者。
- ④ 日本国籍を有する者で、外国で学校教育を受けたことのある者については、[海外帰国生徒対象選抜入学試験の出願資格](#)に準じる。

B. 求められる学生像と適合性に関する条件

下記の①～③のいずれかに該当する者。

- ① 主体的・積極的に他者と関わり、リーダーシップを発揮できる者。
- ② 集団の中で自分の役割を自覚し、他者と協働できる者。
- ③ 自らが調べたことや考えを論理的に整理し、表現できる者。

3

出願資格・出願要件

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

3-2 出願要件

- ① 下表にて「必須」となっている学部は、総合型選抜入試説明会・個別相談への出席等が出願要件となりますので、必ず出願前に所定の出願要件を満たしてください。
- なお、「任意」と記載されている学部については出願要件としません。出席等は任意ですが、適宜、下記②に記載している本学入試情報サイト上で、開催内容や注意事項等を確認してください。
- ② 本学入試情報サイトの「総合型選抜入試説明会・個別相談の実施について」のページ（下記参照）にて、開催日程・時間、実施方法、参加方法等の詳細を掲載しますので、「必須」となっている学部は必ず確認してください。
- なお、出願要件となっている総合型選抜入試説明会・個別相談に出席等できない場合は、下表のとおり各学部事務室へ相談してください。

〈立正大学入試情報サイト【総合型選抜入試説明会・個別相談の実施について】〉

https://admissions.ris.ac.jp/admissions/exam_sogo-2025info.html



3

出願資格・出願要件

学部	出願要件	
	総合型選抜入試説明会	総合型選抜個別相談
心理学部	任意	任意
法学部	<p>必須</p> <p>出願前に、オープンキャンパスで実施される総合型選抜入試説明会に出席してその場でアンケートに回答するか、総合型選抜入試説明会動画を視聴してアンケートに回答してください。アンケートへの回答が確認できない場合、出願が取り消されることがあります。</p> <p>※アンケートへの回答ができない場合は、出願前に法学部事務室（TEL：03-3492-3183）へ相談してください。</p> <p>※個別相談への参加は任意です。</p>	任意
経営学部	任意	任意
経済学部	任意	任意
文学部	任意	任意
仏教学部	<p>必須</p> <p>前期日程・中期日程・後期日程いずれも、出願前にそれぞれの日程において指定された総合型選抜入試説明会・個別相談の両方へ出席してください。</p> <p>※やむを得ず出席できない場合は、出願前に仏教学部事務室（TEL：03-3492-8528）へ相談してください。</p> <p>※前期日程出願者が中期日程に出願する際は、開催期間が重複する場合でも、入試説明会と個別相談の両方へ再度出席してください。</p>	<p>必須</p>
データサイエンス学部	任意	任意
地球環境科学部	<p>必須 地理学科のみ</p> <p>前期日程・中期日程いずれも、出願前にオープンキャンパスで実施される総合型選抜入試説明会・個別相談の両方へ出席してください。</p> <p>※やむを得ず出席できない場合は、出願前に地球環境科学部事務室（TEL：048-539-1630）へ相談してください。</p> <p>※環境システム学科の志願者は、総合型選抜入試説明会・個別相談への出席は任意です（出願要件ではありません）。</p>	<p>必須 地理学科のみ</p>
社会福祉学部	任意	任意

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

4

日程・試験会場

【活動評価型】（前期）

法学部・経済学部・データサイエンス学部・社会福祉学部

総合型選抜入試説明会・個別相談 ※「3-2. 出願要件」を確認してください。	①「3-2. 出願要件（15ページ）」に記載しているとおり、学部によっては、総合型選抜入試説明会・個別相談への出席等が出願要件となる場合があります。必須となっている場合は、必ず出願前に所定の出願要件を満たしてください。 ②本学入試情報サイトの「総合型選抜入試説明会・個別相談の実施について」のページ（「3-2. 出願要件」参照）にて、開催日程・時間、実施方法、参加方法等の詳細を掲載しますので、必ず確認してください。 なお、出願要件となっている総合型選抜入試説明会・個別相談に出席等できない場合は、「3-2. 出願要件」に記載しているとおり各学部事務室へ相談してください。
出願期間	2025年9月1日（月）～9月10日（水）16時00分 WEB出願 郵送書類は出願締切日消印有効 ・受験票公開後に、受験票の内容を確認してください。*1
第1次選考発表日 （社会福祉学部を除く）	〈法学部・経済学部・データサイエンス学部〉 2025年10月3日（金） ・可否結果を受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」に掲載します。*2 ・第1次選考は来校の必要はありません。
第2次選考日 （社会福祉学部を除く）	〈法学部・経済学部・データサイエンス学部〉 2025年10月18日（土） 〈試験会場〉品川キャンパス：法学部・経済学部 熊谷キャンパス：データサイエンス学部 ・入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票に記載します。*1
試験日 （社会福祉学部）	〈社会福祉学部〉2025年9月27日（土） 〈試験会場〉熊谷キャンパス ・入構時間・試験開始時間は受験票に記載します。*1
第2次選考発表日 （社会福祉学部を除く）	2025年11月1日（土） ・可否結果を受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」に掲載します。*2 ・合格者には合格証および入学手続き書類を送付します。
発表日 （社会福祉学部）	
入学手続締切日	2025年11月13日（木） 郵送書類は締切日消印有効 ・詳細は合格者に送付する入学手続要項をご確認ください。

*1 受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。

*2 合格発表の方法やUCAROへの掲載時刻等については、「9. 合格発表（49ページ）」を確認してください。

4

日程・試験会場

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

【探究実践型】（前期）

全学部

<p>総合型選抜入試説明会・個別相談</p> <p>※「3-2. 出願要件」を確認してください。</p>	<p>①「3-2. 出願要件（15ページ）」に記載しているとおり、学部によっては、総合型選抜入試説明会・個別相談への出席等が出願要件となる場合があります。必須となっている場合は、必ず出願前に所定の出願要件を満たしてください。</p> <p>② 本学入試情報サイトの「総合型選抜入試説明会・個別相談の実施について」のページ（「3-2. 出願要件」参照）にて、開催日程・時間、実施方法、参加方法等の詳細を掲載しますので、必ず確認してください。</p> <p>なお、出願要件となっている総合型選抜入試説明会・個別相談に出席等できない場合は、「3-2. 出願要件」に記載しているとおり各学部事務室へ相談してください。</p>
<p>出願期間</p>	<p>2025年9月1日（月）～9月10日（水）16時00分 WEB出願 郵送書類は出願締切日消印有効</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受験票公開後に、受験票の内容を確認してください。*1
<p>第1次選考日 （心理学部）</p>	<p>〈心理学部〉 2025年9月21日（日）</p> <p>〈試験会場〉品川キャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入構時間・試験開始時間は受験票に記載します。*1
<p>第1次選考発表日 （文学部・社会福祉学部を除く）</p>	<p>〈心理学部〉 2025年9月29日（月）</p> <p>〈法学部・経営学部・経済学部・仏教学部・データサイエンス学部・地球環境科学部〉 2025年10月3日（金）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可否結果を受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」に掲載します。*2 ・第1次選考は来校の必要はありません（心理学部を除く）。
<p>第2次選考日 （文学部・社会福祉学部を除く）</p>	<p>〈心理学部・法学部・経営学部・経済学部・仏教学部・データサイエンス学部・地球環境科学部〉 2025年10月19日（日）</p> <p>〈試験会場〉品川キャンパス：心理学部・法学部・経営学部・経済学部・仏教学部 熊谷キャンパス：データサイエンス学部・地球環境科学部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票に記載します。*1
<p>試験日 （文学部・社会福祉学部）</p>	<p>〈社会福祉学部〉2025年9月28日（日）</p> <p>〈文学部〉2025年10月19日（日）</p> <p>〈試験会場〉品川キャンパス：文学部 熊谷キャンパス：社会福祉学部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入構時間・試験開始時間は受験票に記載します。*1
<p>第2次選考発表日 （文学部・社会福祉学部を除く）</p>	<p>2025年11月1日（土）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可否結果を受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」に掲載します。*2 ・合格者には合格証および入学手続書類を送付します。
<p>発表日 （文学部・社会福祉学部）</p>	<p>2025年11月1日（土）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可否結果を受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」に掲載します。*2 ・合格者には合格証および入学手続書類を送付します。
<p>入学手続締切日</p>	<p>2025年11月13日（木） 郵送書類は締切日消印有効</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詳細は合格者に送付する入学手続要項をご確認ください。

*1 受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。

*2 合格発表の方法やUCAROへの掲載時刻等については、「9. 合格発表（49ページ）」を確認してください。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

【活動評価型】（中期）

文学部・地球環境科学部 環境システム学科・社会福祉学部

総合型選抜入試説明会・個別相談 ※「3-2. 出願要件」を確認してください。	①「3-2. 出願要件（15ページ）」に記載しているとおり、学部によっては、総合型選抜入試説明会・個別相談への出席等が出願要件となる場合があります。必須となっている場合は、必ず出願前に所定の出願要件を満たしてください。 ② 本学入試情報サイトの「総合型選抜入試説明会・個別相談の実施について」のページ（「3-2. 出願要件」参照）にて、開催日程・時間、実施方法、参加方法等の詳細を掲載しますので、必ず確認してください。 なお、出願要件となっている総合型選抜入試説明会・個別相談に出席等できない場合は、「3-2. 出願要件」に記載しているとおり各学部事務室へ相談してください。
出願期間	2025年11月17日（月）～11月25日（火）16時00分 WEB出願 郵送書類は出願締切日消印有効 ・受験票公開後に、受験票の内容を確認してください。*1
試験日	2025年12月6日（土） 〈試験会場〉品川キャンパス：文学部 熊谷キャンパス：地球環境科学部環境システム学科・社会福祉学部 ・入構時間・試験開始時間は受験票に記載します。*1
発表日	2025年12月12日（金） ・可否結果を受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」に掲載します。*2 ・合格者には合格証および入学手続き書類を送付します。
入学手続締切日	2026年1月5日（月） 郵送書類は締切日消印有効 ・詳細は合格者に送付する入学手続要項をご確認ください。

* 1 受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。

* 2 合格発表の方法やUCAROへの掲載時刻等については、「9. 合格発表（49ページ）」を確認してください。

【探究実践型】（中期）

経営学部・仏教学部・データサイエンス学部・地球環境科学部 地理学科

総合型選抜入試説明会・個別相談 ※「3-2. 出願要件」を確認してください。	①「3-2. 出願要件（15ページ）」に記載しているとおり、学部によっては、総合型選抜入試説明会・個別相談への出席等が出願要件となる場合があります。必須となっている場合は、必ず出願前に所定の出願要件を満たしてください。 ② 本学入試情報サイトの「総合型選抜入試説明会・個別相談の実施について」のページ（「3-2. 出願要件」参照）にて、開催日程・時間、実施方法、参加方法等の詳細を掲載しますので、必ず確認してください。 なお、出願要件となっている総合型選抜入試説明会・個別相談に出席等できない場合は、「3-2. 出願要件」に記載しているとおり各学部事務室へ相談してください。
出願期間	2025年11月17日（月）～11月25日（火）16時00分 WEB出願 郵送書類は出願締切日消印有効 ・受験票公開後に、受験票の内容を確認してください。*1
試験日	2025年12月6日（土） 〈試験会場〉品川キャンパス：経営学部・仏教学部 熊谷キャンパス：データサイエンス学部・地球環境科学部地理学科 ・入構時間・試験開始時間は受験票に記載します。*1
発表日	2025年12月12日（金） ・可否結果を受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」に掲載します。*2 ・合格者には合格証および入学手続き書類を送付します。
入学手続締切日	2026年1月5日（月） 郵送書類は締切日消印有効 ・詳細は合格者に送付する入学手続要項をご確認ください。

* 1 受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。

* 2 合格発表の方法やUCAROへの掲載時刻等については、「9. 合格発表（49ページ）」を確認してください。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

[探究実践型]（後期）

仏教学部・データサイエンス学部・地球環境科学部 環境システム学科

総合型選抜入試説明会・個別相談 ※「3-2. 出願要件」を確認してください。	①「3-2. 出願要件（15ページ）」に記載しているとおり、学部によっては、総合型選抜入試説明会・個別相談への出席等が出願要件となる場合があります。必須となっている場合は、必ず出願前に所定の出願要件を満たしてください。 ② 本学入試情報サイトの「総合型選抜入試説明会・個別相談の実施について」のページ（「3-2. 出願要件」参照）にて、開催日程・時間、実施方法、参加方法等の詳細を掲載しますので、必ず確認してください。 なお、出願要件となっている総合型選抜入試説明会・個別相談に出席等できない場合は、「3-2. 出願要件」に記載しているとおり各学部事務室へ相談してください。
出願期間	2026年2月18日（水）～2月27日（金）17時00分 WEB出願 郵送書類は出願締切日消印有効 ・受験票公開後に、受験票の内容を確認してください。*1
試験日	2026年3月7日（土） 〈試験会場〉品川キャンパス：仏教学部 熊谷キャンパス：データサイエンス学部・地球環境科学部環境システム学科 ・入構時間・試験開始時間は受験票に記載します。*1
発表日	2026年3月13日（金） ・合否結果を受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」に掲載します。*2 ・合格者には合格証および入学手続き書類を送付します。
入学手続き締切日	2026年3月23日（月） 郵送書類は締切日消印有効 ・詳細は合格者に送付する入学手続き要項をご確認ください。

* 1 受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。

* 2 合格発表の方法やUCAROへの掲載時刻等については、「9. 合格発表（49ページ）」を確認してください。

4

日程・試験会場

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

5

選考方法

5-1 選考方法一覧（概要）

選考方法の詳細は、「5-2」～「5-10」をご確認ください。

5

選考方法一覧

学部	学科（コース）	試験区分		選考方法	
				第1次選考	第2次選考
心理学部 詳細「5-2 (22ページ)」	臨床心理 対人・社会心理	探究実践型 (前期)	ゼミナール方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 心理学に関する講義動画の理解度と応用力を問う筆記テスト 	<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーション グループディスカッション
法学部 詳細「5-3 (23ページ)」	法	活動評価型 (前期)	レポート方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（レポート） 	<ul style="list-style-type: none"> 面接
		探究実践型 (前期)	ゼミナール方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（レポート） 	<ul style="list-style-type: none"> グループディスカッション
経営学部 詳細「5-4 (24ページ)」	経営	探究実践型 (前期)	レポート方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（レポート） 	<ul style="list-style-type: none"> 面接
		探究実践型 (中期)	レポート方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（レポート） 面接 	
経済学部 詳細「5-5 (25ページ)」	経済（経済学）			<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（レポート） 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力テスト 面接
	経済（国際）	活動評価型 (前期)	レポート方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（レポート） 	<ul style="list-style-type: none"> 面接
	経済（金融）			<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（レポート） 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力テスト 面接
	経済（経済学） 経済（国際） 経済（金融）	探究実践型 (前期)	プレゼンテーション方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（レポート） 	<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーション 面接
文学部 詳細「5-6 (27ページ)」	哲、史、社会、 文（日本語日本文学）、 文（英語英米文学）	探究実践型 (前期)	プレゼンテーション方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 プレゼンテーション 面接 	
		活動評価型 (中期)	レポート方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（レポート） 面接 	
仏教学部 詳細「5-7 (29ページ)」		探究実践型 (前期)	レポート方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（レポート） 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力テスト 面接
		探究実践型 (中期)	レポート方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（レポート） 基礎学力テスト 面接 	
		探究実践型 (後期)	レポート方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（レポート） 基礎学力テスト 面接 	

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

学部	学科（コース）	試験区分		選考方法	
				第1次選考	第2次選考
データサイエンス学部 詳細 「5-8 (31ページ)」	データサイエンス	活動評価型 (前期)	レポート方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（レポート） 	<ul style="list-style-type: none"> 面接
		探究実践型 (前期)	レポート方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（レポート） 	<ul style="list-style-type: none"> 面接
		探究実践型 (中期)	レポート方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（レポート） 面接 	
		探究実践型 (後期)	レポート方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（レポート） 面接 	
地球環境科学部 環境システム学科詳細 「5-9 (32ページ)」 地理学科詳細 「5-9 (33ページ)」	環境システム	探究実践型 (前期)	フィールドワーク方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 	<ul style="list-style-type: none"> フィールドワーク グループディスカッション
		活動評価型 (中期)	プレゼンテーション方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 プレゼンテーション 面接 	
		探究実践型 (後期)	ゼミナール方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 グループディスカッション 	
	地理	探究実践型 (前期)	プレゼンテーション方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 	<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーション 面接
		探究実践型 (前期)	レポート方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（レポート） 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力テスト 面接
		探究実践型 (中期)	ゼミナール方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 課題（WEB上での模擬授業動画の事前視聴・回答） グループディスカッション 	
社会福祉学部 詳細 「5-10 (35ページ)」	社会福祉 (ソーシャルワーク)	活動評価型 (前期)	プレゼンテーション方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 個人の活動に関するプレゼンテーション 面接 	
	社会福祉 (教育福祉・社会デザイン)				
	子ども教育福祉				
	社会福祉 (ソーシャルワーク)	探究実践型 (前期)	プレゼンテーション方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 調べ学習に関するプレゼンテーション 面接 	
	社会福祉 (教育福祉・社会デザイン)				
	子ども教育福祉				
	社会福祉 (ソーシャルワーク)	活動評価型 (中期)	プレゼンテーション方式	<ul style="list-style-type: none"> 書類審査 個人の活動に関するプレゼンテーション 面接 	
社会福祉 (教育福祉・社会デザイン)					
子ども教育福祉					

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

5-2 心理学部 選考方法

〈探究実践型／ゼミナール方式〉（前期）

第1次選考

書類審査（エントリーシート（推薦書を含む）・志望理由書、調査書等）と心理学に関する講義動画の理解度と応用力を問う筆記テストにより選考する。

書類審査では、出願している学科と志望理由の適合性、高校生活における学習や課外活動への主体的な取り組みを評価する。

筆記テストでは、講義動画の内容に関する質問に正しく答えることができるか、また講義動画で学んだ内容を身の周りで起きている事やデータの理解に応用することができるかを評価する。

試験内容	<p>心理学に関する講義動画の理解度と応用力を問う筆記テスト</p> <p>試験当日に30分程度の講義動画を視聴していただきます。講義動画の内容は、心理学のトピックについて学べるものです。視聴終了後に、選択問題や穴埋め問題、論述式等が含まれる筆記テストを行います。</p> <p>※入構時間・試験開始時間は第1次選考の受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。</p>
------	---

第2次選考

第1次選考結果およびプレゼンテーションとグループディスカッションにより、総合的に審査する。

第2次選考は、少人数のグループに分かれて、調べ学習に関するプレゼンテーション、グループディスカッションを行う。プレゼンテーションでは、調べ学習の内容をポスターにまとめて発表してもらう。また、それぞれの発表内容についてのディスカッションを行う。

プレゼンテーションでは、調べ学習の内容に加えて、発表時の態度、ポスターのまとめ方等を評価する。

グループディスカッションでは、ディスカッションに対する積極性、他者のプレゼンテーションの内容を適切に理解できているか等を評価する。

試験内容	<ul style="list-style-type: none">・プレゼンテーション・グループディスカッション <p>※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。</p>
------	---

調べ学習およびプレゼンテーションについて

第1次選考後から第2次選考のおおむね1ヶ月の間に、各自で調べ学習に取り組んでいただきます。調べ学習の課題の内容とプレゼンテーションの方法は、第1次選考時に受験生に連絡するとともに、第1次選考合格者に通知します。通知方法は第2次選考の受験票に記載します。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

5-3 法学部 選考方法

〈活動評価型／レポート方式〉（前期）

第1次選考

書類審査（エントリーシート・志望理由書、調査書）および課題（レポート）により選考する。

課題 (レポート) の出題内容	出願資格「B. 個人の活動条件」に該当する活動の詳細と、そこから得た自身の成長について、750字以上1,000字以内で書いてください。 ※詳細は総合型選抜入試説明会動画（「3-2. 出願要件（15ページ）」参照）をご覧ください。 ※「課題用紙①（本学所定用紙）」のテーマ欄には、「出願資格B. 個人の活動条件」と記入すること。
-----------------------	---

第2次選考

第1次選考結果および面接結果により、総合的に審査する。

面接は個別で実施し、15分程度を予定。

試験内容	面接（第1次選考時の出願書類および課題を基にした質疑応答） ※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。
------	--

〈探究実践型／ゼミナール方式〉（前期）

第1次選考

書類審査（エントリーシート・志望理由書、調査書）および課題（レポート）により選考する。

課題 (レポート) の出題内容	下記のグループディスカッションでの議題について事前に調べ学習を行い、調べた内容やディスカッションで主張したい要点を「課題用紙②（本学所定用紙）」1枚以内に箇条書きで記し、提出してください。
-----------------------	--

第2次選考

第1次選考結果およびグループディスカッションにより、総合的に審査する。

議題についてグループで1つの提言をしてもらう。提言をまとめるまでのプロセスをとおして、グループディスカッションに対する積極性がみられるか、他者の意見を適切に理解できているか等を評価する。

試験内容	グループディスカッション 議題：インターネット等を利用した誹謗中傷への対応策として、「法的視点（憲法・民法・刑法的な視点）」から具体的・実効的な提言をしてください。その他、AIの技術活用、広く被害者対応の観点を踏まえてもよいこととします。 ※第1次選考において提出した課題レポートのコピーのほか、ディスカッションに必要な資料を試験室に持ち込み、使用することが可能です。詳細は総合型選抜入試説明会動画（「3-2. 出願要件（15ページ）」参照）をご覧ください。 ※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。
------	---

この要項は【2026年度（前年度）】のもので

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

5-4 経営学部 選考方法

〈探究実践型／レポート方式〉（前期）

第1次選考

書類審査（エントリーシート（推薦書含む）、調査書）および課題（レポート）により選考する。

課題 (レポート) の出題内容	「地域課題の解決」に先進的に取り組んでいる企業の具体的な事例を紹介した後、あなたの具体的な経験（あなたの家族の経験でも可）に基づいて、企業経営において地域課題の解決に取り組むことについての意見を述べなさい（960字以上1,200字以内）。 ※「課題用紙①（本学所定用紙）」の「テーマ」欄には「企業経営と地域課題の解決」と記入すること。 〈注意事項〉 ※参照した本や論文等の文献、インターネットの記事等があれば、著者やタイトル等を「課題参考文献用紙（本学所定用紙）」に適宜記載すること。ただし、これらの参考文献は文字数に含めない。記載なく参照していることがわかった場合は、剽窃（ひょうせつ）とみなし、不合格とすることがある。また、個人のブログなど信頼性の低い情報源の参照は認めない。
-----------------------	---

第2次選考

第1次選考結果および面接結果（志望理由・レポート等に関する口頭試問）により、総合的に審査する。

試験内容	面接（志望理由・レポート等に関する口頭試問） ※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。
------	---

〈探究実践型／レポート方式〉（中期）

選考

書類審査（エントリーシート（推薦書含む）、調査書）、課題（レポート）および面接結果により、総合的に審査する。

試験内容	面接（志望理由・レポート等に関する口頭試問） ※入構時間・試験開始時間は受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。
------	---

課題 (レポート) の出題内容	「多様な人材の活躍」に先進的に取り組んでいる企業の具体的な事例を紹介した後、あなたの具体的な経験（あなたの家族の経験でも可）に基づいて、企業経営において多様な人材の活躍に取り組むことについての意見を述べなさい（960字以上1,200字以内）。 ※「課題用紙①（本学所定用紙）」の「テーマ」欄には「企業経営と多様な人材の活躍」と記入すること。 〈注意事項〉 ※参照した本や論文等の文献、インターネットの記事等があれば、著者やタイトル等を「課題参考文献用紙（本学所定用紙）」に適宜記載すること。ただし、これらの参考文献は文字数に含めない。記載なく参照していることがわかった場合は、剽窃（ひょうせつ）とみなし、不合格とすることがある。また、個人のブログなど信頼性の低い情報源の参照は認めない。
-----------------------	--

この要項は【2026年度（前年度）】のもので

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

5-5 経済学部 選考方法

〈活動評価型／レポート方式〉（前期）

第1次選考

書類審査（エントリーシート、調査書）および課題（レポート）により選考する。

課題 (レポート) の出題内容	出願資格「C. 個人の活動条件」のうち、自身が該当する条件について、具体的な自己推薦内容を800字以内で記しなさい。ただし、グループで活動に取り組んだ場合は、グループの中で自身が果たした役割を説明すること。 ※「課題用紙①（本学所定用紙）」の「テーマ」欄には、レポートのテーマを簡潔に記入すること。
-----------------------	--

第2次選考

第1次選考結果および基礎学力テスト（経済学コース、金融コース*¹のみ）、面接結果*²により、総合的に審査する。

*1 金融コースは、下記のいずれかの資格を有する者は基礎学力テストを免除する。

- ① 日商簿記検定：3級以上
- ② 全商簿記検定：1級
- ③ 全経簿記検定：2級以上（商業簿記・工業簿記いずれも可）
- ④ ファイナンシャル・プランニング技能士：3級以上

*2 面接は15分程度。課題（レポート）の記入内容を基に、3分間程度で自己推薦を述べなさい。その後、出願書類・課題（レポート）の内容を基に質疑応答を行う。

試験内容	<ul style="list-style-type: none">• 基礎学力テスト（経済学コース、金融コースのみ） 数学と英語（合計60分・100点満点） 数学：数学I（数と式、二次関数）、数学A（場合の数と確率） 英語：英語コミュニケーションI• 面接 ※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。
------	--

基礎学力テストのサンプル問題について

2025年7月下旬より、経済学部WEBサイトでサンプル問題を公開予定です。

・経済学部WEBサイト (<https://keizai.ris.ac.jp/>)



この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

〈探究実践型/プレゼンテーション方式〉（前期）

第1次選考

書類審査（エントリーシート、調査書）および課題（レポート）により選考する。

課題 (レポート) の出題内容	第2次選考でプレゼンテーションしようと考えている内容を800字以内で要約しなさい。なお、プレゼンテーションの試験内容は下記を確認すること。 ※「課題用紙①（本学所定用紙）」の「テーマ」欄には、プレゼンテーションしようと考えているテーマを簡潔に記入すること。
-----------------------	---

第2次選考

第1次選考結果およびプレゼンテーション*¹の内容と面接結果*²により、総合的に審査する。

*1 プレゼンテーションは10分。

*2 面接は15分程度。プレゼンテーションおよび出願書類・課題（レポート）の内容について質疑応答を行う。

試験内容	<ul style="list-style-type: none">・プレゼンテーション 現在あなたが最も関心を持っている経済・社会問題を1つ取り上げ、それに対するあなたの意見・考えを理由や根拠を示しながら説明しなさい（例えば、世界経済と日本、少子高齢化、地方創生、雇用問題、食糧・農業問題、環境・エネルギー問題等）。・面接 ※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。
------	---

プレゼンテーションに関する注意事項

- 発表時間の10分は厳守してください。
- プレゼンテーションで使用する資料は事前の提出や郵送は必要ありません。第2次選考当日に持参してください。
- プレゼンテーションでは、パソコン、配付資料、模造紙・ポスター、黒板・ホワイトボードの使用は認めますが、あらかじめ用意してきた原稿を読み上げるような発表は認めません。
- エントリーシート（本学所定用紙）に希望するプレゼンテーション方法を記入してください。なお、プレゼンテーション方法の違いによって、評価に差をつけることはありません。
- パソコンを使用する場合**
パソコンを使用してのプレゼンテーションの際、画像（写真）の使用は認めますが、音声ファイル・動画ファイルの埋め込み（貼付）は認めません。
スライド資料作成時に使用するソフトウェアは任意としますが、発表時に使用する電子ファイルはMicrosoft PowerPoint® もしくはPDF形式のみ可とし、パソコンは本学で用意したものを使用していただきます。スライド資料は、第2次選考当日にUSBメモリ（Type A）にて電子ファイルとして持参するとともに、A4判用紙に印刷したものを3部（1ページあたりに印刷するスライド枚数は任意、複数ページにわたる場合は左上をホチキス止め）持参してください。当日、電子ファイルの起動等に問題が生じた場合は、持参していただいた印刷資料のみでプレゼンテーションを行っていただく場合があります。
- パソコンを使用しない場合**
配付資料、模造紙・ポスター、黒板・ホワイトボードの使用を認めます。配付資料の場合は、第2次選考当日にA4判用紙に印刷したものを3部（複数ページにわたる場合は左上をホチキス止め）持参してください。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

5-6 文学部 選考方法

〈探究実践型/プレゼンテーション方式〉（前期）

選 考

書類審査（エントリーシート、調査書等）およびプレゼンテーション*、面接結果により、総合的に審査する。

*プレゼンテーションは10～15分。プレゼンテーションの内容に関する質疑応答が10分程度ある。

プレゼンテーションについては、与えられた課題に関する考察力と、表現・コミュニケーション能力を評価する。

試験内容	<ul style="list-style-type: none">・プレゼンテーション・面接 <p>※入構時間・試験開始時間は受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票 (45ページ)」を確認してください。</p>
------	--

プレゼンテーション課題と注意点

哲学科	<p>以下の課題図書の中に4つの論稿（序を除く）が掲載されています。その中から1つの論稿を選び読んでおくこと。そのうえで、読んだ論稿の中で印象に残ったところを紹介し、あなたの考えたことを自由に述べなさい。</p> <p>※エントリーシート（本学所定用紙）に、選んだ論稿の番号とタイトルを記入すること。</p> <p>※課題図書『哲学 はじめの一步 楽しむ』立正大学文学部哲学科（編）、春風社</p> <p>各論稿</p> <ol style="list-style-type: none">1 服を着る、それとも楽しむ？（村上喜良）2 人生を楽しむ（村田純一）3 幸福について（湯浅正彦）4 フィクションの楽しさを例に「楽しむ」ことを考える（松永澄夫）
史学科	<p>歴史に関する本を3冊読み、具体的なテーマを自由に設定しなさい。そして、その設定したテーマをとおして、歴史の学び方や学ぶ意味についてプレゼンテーションしなさい。</p> <p>※3冊のうち1冊は、必ず山川出版社が刊行している《日本史リブレット》《世界史リブレット》《日本史リブレット人》《世界史リブレット人》という4つのシリーズの中から選んでください。</p> <p>※エントリーシート（本学所定用紙）に、選んだ3冊の本の著（編）者名、書名、出版社名、出版年を記入すること。</p> <p>※エントリーシート（本学所定用紙）に、プレゼンテーションの具体的なテーマについて記入すること。</p>
社会学科	<p>現代社会が抱える問題を1つ取り上げ、それに関する本を2冊以上読んだうえで、あなたの見解をプレゼンテーションしなさい。</p> <p>※エントリーシート（本学所定用紙）に、参考にした本の著（編）者名、書名、出版社名を記入すること。</p>
文学科 日本語日本文学 専攻コース	<p>次の4つの課題から1つを選び、関連する図書を3冊読み、そこから学んだことを踏まえ、あなたの考えをプレゼンテーションしなさい。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 古典文学の魅力2. 詩歌の魅力3. 大学で学びたい日本文学4. 大学で学びたい日本語学 <p>※エントリーシート（本学所定用紙）に、選択した課題番号と、参考にした図書3冊の著（編）者名、書名、出版社名を記入すること。</p>
文学科 英語英米文学 専攻コース	<p>これまであなたが興味を持ったり取り組んできたりしたことは、大学入学後に、英語文学、欧米文化、言語学、英語教育、英語コミュニケーションなどを学んでいくうえで、どのように関わらるでしょうか。具体例を挙げながら、日本語または英語でプレゼンテーションをしなさい。なお、プレゼンテーションでの使用言語は、可否に影響しません。</p>

注意点（全学科共通）

プレゼンテーションの時は、課題の図書や参考資料の持ち込みは認めますが、事前に用意した原稿の読み上げや、面接員への資料配布は認めません。なお、パソコンやタブレット端末を試験室で使用してのプレゼンテーションは認めません。パソコンで作成し印刷した資料や、スケッチブック等に記した表や図や絵等の使用は認めます。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

〈活動評価型/レポート方式〉（中期）

選 考

書類審査（エントリーシート、調査書等）および課題（レポート）、面接結果*により、総合的に審査する。

*面接は15分程度。課題（レポート）の内容を、3分程度で紹介すること。その際、メモ等を読むことは認めない。紹介が終わったら、その内容についての質疑応答を行う。

試験内容	面接 ※入構時間・試験開始時間は受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。
課題（レポート）の出題内容	高等学校等の教育課程もしくは教育課程外での「探究活動」（出願資格のB. ①②にあてはまること）の内容を説明し、 その成果を踏まえて志望する学科・専攻コースで学びたいこと を、600字以上800字以内で具体的に書きなさい。 ※「課題用紙①（本学所定用紙）」の「テーマ」欄には、レポートのテーマを簡潔に記入すること。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

5-7 仏教学部 選考方法

〈探究実践型／レポート方式〉（前期）

第1次選考

書類審査（エントリーシート（推薦書を含む）・志望理由書、調査書等）および課題（レポート）により選考する。

課題 (レポート) の出題内容	<p>「仏教と文化遺産」に関するテーマを1つ挙げて、具体的な文化遺産を選んでその概要を紹介するとともに、現代社会に生きる私たちがそれらを知り、学ぶことの必要性和意義について、あなたの考えを述べなさい（1,200字程度）。</p> <p>※「課題用紙①（本学所定用紙）」の「テーマ」欄には、レポートのテーマを簡潔に記入すること。</p> <p>〈注意事項〉</p> <p>※文化遺産の事例としては、建造物や工芸品、彫刻や書跡といった有形文化財や、演劇、音楽、工芸技術といった無形文化財がある。自分の関心のある文化遺産を選び、紹介すること。</p> <p>※参照した本や論文等の文献、辞書、新聞記事、インターネットの記事等があれば、著者やタイトル等を「課題参考文献用紙（本学所定用紙）」に適宜記載すること。ただし、これらの参考文献は文字数に含めない。記載なく参照していることがわかった場合は、剽窃（ひょうせつ）とみなし、不合格とすることがある。また、個人のブログなど信頼性の低い情報源の参照は認めない。</p>
-----------------------	---

第2次選考

第1次選考結果および基礎学力テスト（国語力に関する小テスト）、提出書類に基づく面接結果*により、総合的に審査する。

*大学での学びの意欲についての自己アピール（3分以内）を含む。自分の作品（デッサン等）を持参してのアピールも可。

試験内容	<ul style="list-style-type: none">• 基礎学力テスト（国語力に関する小テスト）• 提出書類に基づく面接 <p>※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。</p>
------	--

特記事項

仏教学部総合型選抜入学試験〈探究実践型／レポート方式〉（前期）は、立正大学仏教学部寄付基金奨励金の対象入試です。下記を参照してください。

〈立正大学仏教学部寄付基金奨励金〉

仏教学部では、入学後、自らの夢や目標をしっかりと持ち、仏教学部での学びを通じて日々努力を重ねる新入生への経済的支援として、返還の必要のない奨励金「立正大学仏教学部寄付基金奨励金」制度を設けています。支給対象者は、入学年度前の11月末までに実施される入学試験の合格者のうち、奨励金選考に合格した方です。入学試験合格者に送付される「入学手続書類」に「立正大学仏教学部寄付基金奨励金案内」を同封します。詳しくはその案内をご覧ください。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

〈探究実践型／レポート方式〉（中期・後期）

選 考

書類審査（エントリーシート（推薦書含む）・志望理由書、調査書等）、課題（レポート）、基礎学力テスト（国語力に関する小テスト）の結果、提出書類に基づく面接結果*により、総合的に審査する。

* 大学での学びの意欲についての自己アピール（3分以内）を含む。自分の作品（デッサン等）を持参してのアピールも可。

試験内容	<ul style="list-style-type: none">・基礎学力テスト（国語力に関する小テスト）・提出書類に基づく面接 <p>※入構時間・試験開始時間は受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。</p>
課題 （レポート） の出題内容	<p>「仏教と文化遺産」に関するテーマを1つ挙げて、具体的な文化遺産を選んでその概要を紹介するとともに、現代社会に生きる私たちがそれらを知り、学ぶことの必要性和意義について、あなたの考えを述べなさい（1,200字程度）。</p> <p>※「課題用紙①（本学所定用紙）」の「テーマ」欄には、レポートのテーマを簡潔に記入すること。</p> <p>〈注意事項〉</p> <p>※文化遺産の事例としては、建造物や工芸品、彫刻や書跡といった有形文化財や、演劇、音楽、工芸技術といった無形文化財がある。自分の関心のある文化遺産を選び、紹介すること。</p> <p>※参照した本や論文等の文献、辞書、新聞記事、インターネットの記事等があれば、著者やタイトル等を「課題参考文献用紙（本学所定用紙）」に適宜記載すること。ただし、これらの参考文献は文字数に含めない。記載なく参照していることがわかった場合は、剽窃（ひょうせつ）とみなし、不合格とすることがある。また、個人のブログなど信頼性の低い情報源の参照は認めない。</p>

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

5-8 データサイエンス学部 選考方法

〈活動評価型／レポート方式〉（前期）

第1次選考

書類審査（エントリーシート・志望理由書、調査書等）および課題（レポート）により選考する。

課題 (レポート) の出題内容	あなたが取り組んだ探究活動や、その活動をとおして得た気づきなどについて、以下の3点を含むように800字程度にまとめてください。 ※「課題用紙①（本学所定用紙）」の「テーマ」欄には、レポートのテーマを簡潔に記入すること。 ① 探究活動で取り組んだ課題の要約 ② 探究活動に取り組む過程で、自分なりに工夫した点 ③ 探究活動を通じて得た新たな課題とあなたが考えるそれに対する解決案
-----------------------	--

第2次選考

第1次選考結果および面接結果により、総合的に審査する。

試験内容	面接（志望理由書と課題（レポート）の内容を基にした口頭試問を含む） ※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。
------	--

〈探究実践型／レポート方式〉（前期）

第1次選考

書類審査（エントリーシート・志望理由書、調査書等）および課題（レポート）により選考する。

第2次選考

第1次選考結果および面接結果に基づき、総合的に審査する。

試験内容	面接（志望理由書と課題（レポート）の内容を基にした口頭試問を含む） ※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。
------	--

〈探究実践型／レポート方式〉（中期・後期）

選考

書類審査（エントリーシート・志望理由書、調査書等）、課題（レポート）および面接結果により、総合的に審査する。

試験内容	面接（志望理由書と課題（レポート）の内容を基にした口頭試問を含む） ※入構時間・試験開始時間は受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。
------	--

探究実践型における課題（レポート）の出題内容 前期・中期・後期

課題 (レポート) の出題内容	近年、さまざまな分野においてデータの利活用が推進されています。「ビジネス」・「社会（公共政策、都市計画、教育、環境等）」・「観光」・「スポーツ」の分野の中から1つを選択し、その分野における「データの利活用」の実例を調べて、その概要をまとめるとともに、その例において勘や経験だけに頼る場合と比較してデータを利活用するメリットについてあなたの考えを述べなさい（800字程度）。 ※「課題用紙①（本学所定用紙）」の「テーマ」欄には、レポートに関係する分野を記入すること（例えば、ビジネス、社会、観光、スポーツ）。
-----------------------	--

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

5-9 地球環境科学部 選考方法（環境システム学科）

〈探究実践型／フィールドワーク方式〉（前期）

第1次選考

書類審査（エントリーシート、調査書等）により選考する。

第2次選考

第1次選考結果およびフィールドワーク、グループディスカッションにより、総合的に審査する。

フィールドワーク、グループディスカッションでは、探究心、行動力、自主性、コミュニケーション能力を評価する。フィールドワーク、グループディスカッションの方法は、第1次選考合格者に通知します。通知方法は第2次選考の受験票に記載します。

試験内容	・フィールドワーク（午前） ・グループディスカッション（午後） ※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。
注意点	熊谷キャンパスおよび周辺において本学教員の指導による野外観察・観測等を行い、その結果を基にグループディスカッションを行う。 ※試験当日は野外観察・観測ができる服装で参加してください。

〈活動評価型／プレゼンテーション方式〉（中期）

選考

書類審査（エントリーシート、調査書等）、プレゼンテーションおよび面接結果により、総合的に審査する。

10～15分のプレゼンテーションと、面接（プレゼンテーションの内容に関する質疑応答を含む）をとおして（合計30分程度）、基礎学力、探究心、考察力、表現力、コミュニケーション能力を評価する。

試験内容	・プレゼンテーション ・面接（プレゼンテーションの内容に関する質疑応答を含む） ※入構時間・試験開始時間は受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。
注意点	理科、数学、情報の中から得意分野のテーマを1つ選び、自主的に取り組んだ内容を発表しなさい。表やグラフ、地図や写真等を用いること。 ※参考資料の持ち込みは認めますが、あらかじめ用意してきた原稿を読み上げることは認めません。

〈探究実践型／ゼミナール方式〉（後期）

選考

書類審査（エントリーシート、調査書等）およびグループディスカッションにより、総合的に審査する。

課題解決のためのグループディスカッションをとおして、柔軟な着想力、内容理解力、自己表現力を評価する。

試験内容	グループディスカッション ※入構時間・試験開始時間は受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。
注意点	ある環境問題について本学教員から与えられる情報に基づき、その問題の解決方法について、グループディスカッションを行います。 ※グループディスカッションでは、講義の内容をしっかりと理解し、相手の意見を尊重しつつも、自分の考えをまとめ、論理立てて発言をしてください。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

5-9 地球環境科学部 選考方法（地理学科）

前期出願時の注意

出願時に選抜方式（プレゼンテーション方式・レポート方式）のどちらかを必ず選択すること。

〈探究実践型／プレゼンテーション方式〉（前期）

第1次選考

書類審査（エントリーシート、調査書等）により選考する。

第2次選考

第1次選考結果およびプレゼンテーションと、面接結果により総合的に審査する。

第1次選考結果、プレゼンテーション（12分程度）と面接をとおして（合計30分程度）、基礎学力、探究心、考察力、表現力、コミュニケーション能力を評価する。

試験内容	<ul style="list-style-type: none">・プレゼンテーション あなたが住んでいる地域または興味を持っている地域の地理的な特徴について発表しなさい。その際、表やグラフ、地図や写真等を用いること。・面接（プレゼンテーションの内容に関する質疑応答を含む） ※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。
注意点	参考資料の持ち込みは認めますが、あらかじめ用意してきた原稿を読み上げることは認めません。プレゼンテーション資料は第2次選考当日に受験者用とは別に1部提出すること。

プレゼンテーションに関する注意事項

- ・第2次選考に関する内容は第1次選考合格者に通知します。通知方法は第2次選考の受験票に記載します。
- ・エントリーシート（本学所定用紙）にパソコンの持ち込みの有無を記してください。
- ・プレゼンテーション資料は、プレゼンテーション用のパソコンソフト（Microsoft PowerPoint® など）またはA3判用紙で作成してください。A3判よりもサイズが小さい用紙、A3判よりもサイズが大きい模造紙での作成は認めません。
- ・電子ファイルの保存は、PowerPointのデータのまま保存、またはPDFファイル（1枚のスライドで1枚）で保存してください。そして、電子ファイルをUSBメモリーに保存して第2次選考当日に持参してください。Googleスライドなど、クラウドを通じたファイルの使用は認めません。
- ・プレゼンテーションでは、パソコンソフト（Microsoft PowerPoint® やPDF形式）によるスライドショー方式、A3判用紙による紙芝居方式といった発表方法の違いによって、入試評価に差をつけることはありません。
- ・プレゼンテーションでは、大学が準備するノートパソコンのOSはWindowsのみです。また、受験者がノートパソコンを持ち込む場合は、大学が準備するプロジェクター接続ケーブルはRGB（VGA）、HDMI（Type A）のみです。
- ・プレゼンテーションでは、大学が指示棒やレーザーポインタを準備しますので活用してください。
- ・第2次選考当日に、大学に提出するプレゼンテーション資料（受験者用とは別に1部）は、パソコンソフトを使って作成した場合は、1枚のスライドで1枚（A4判）、カラーでプリントアウトして、左上をホチキス止めしてください。A3判用紙で作成した場合は、A4判縮小でカラーコピーして、左上をホチキス止めしてください。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

5-9 地球環境科学部 選考方法（地理学科）

〈探究実践型／レポート方式〉（前期）

第1次選考

書類審査（エントリーシート、調査書等）および課題（レポート）により選考する。

課題 (レポート) の出題内容	エントリーシートの内容とは別に、あなたが関心のある国内外の時事問題（環境問題、自然災害、社会情勢、歴史、文化の中から選択）を取り上げ、新聞記事を基に自分の考えを800字以内で述べなさい。 ※「課題用紙①（本学所定用紙）」の「テーマ」欄には、レポートのテーマを簡潔に記入すること。
-----------------------	--

第2次選考

第1次選考結果および基礎学力テスト、面接結果により、総合的に審査する。

第1次選考結果、基礎学力テスト（60分）の結果、質疑応答を含む面接（15分程度）をとおして、知識・技能、思考力・判断力・表現力、コミュニケーション能力を評価する。

試験内容	・基礎学力テスト ・面接 ※中学校から高等学校の「地理総合」で学習する日本と世界の地理に関する試験を行います。 ※入構時間・試験開始時間は第2次選考の受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。
------	--

〈特記事項：地球環境科学部地理学科 基礎学力テストに関する優遇措置〉

下記のいずれか1つに該当する者は基礎学力テストを免除もしくは加点とする。

- ・IGU（国際地理学連合）オリンピックタスクフォース（iGeo）主催の国際地理オリンピックにおいて第1次選抜試験（国内予選）を通過した者（免除）。
- ・日本地図センターが実施する地図地理検定（基礎）において70点以上の成績を取得した者（免除）、もしくは60点以上の成績を取得した者（加点）。
- ・実用英語技能検定（英検）において2級以上を取得した者（免除）、もしくは準2級を取得した者（加点）。

〈注意事項〉

※基礎学力テストの問題例および出題のテーマやキーワードは、7月末日までに立正大学公式ホームページ（下記参照）にてお知らせします。

2026年度 立正大学 地球環境科学部地理学科 総合型選抜入学試験サイト

<https://www.ris.ac.jp/exam/chiri/sogo/index.html>

※このサイトに関する問い合わせ先 地球環境科学部事務室 TEL. 048-539-1630



〈探究実践型／ゼミナール方式〉（中期）

選考

書類審査（エントリーシート、調査書等）、課題とグループディスカッションにより、総合的に審査する。

課題（WEB上での模擬授業動画の事前視聴・回答）とグループディスカッションをとおして、基礎学力、内容理解力、発言力、考察力、コミュニケーション能力を総合的に評価する。

試験内容	グループディスカッション ※事前に地理に関する模擬授業動画をインターネット上で視聴し、設問の回答を提出すること。 ※入構時間・試験開始時間は受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。
------	--

注意点	試験当日は、課題について他の受験生の回答も見ながら、グループディスカッションを行います。
-----	--

課題（WEB上での模擬授業動画の事前視聴・回答）について

課題（WEB上での模擬授業動画の事前視聴・回答）はインターネット上で行います。UCAROに登録しているメールアドレス（出願登録時点のもの）に動画の視聴方法と、回答方法を送信します。11月29日（土）までに届かない場合は、地球環境科学部事務室（048-539-1630）までご連絡ください。課題の回答締切は12月2日（火）です。

5

選考方法 地球環境科学部（地理学科）

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

5-10 社会福祉学部 選考方法

〈活動評価型／プレゼンテーション方式〉（前期・中期）

選 考

書類審査（エントリーシート・志望理由書、調査書等）、個人の活動に関するプレゼンテーション、面接結果により、総合的に審査する。

5～10分程度の「個人の活動」（出願資格のBに該当する活動）に関するプレゼンテーションを行った後、質疑応答を含めた面接を行う。

自己表現力、発言力、コミュニケーション能力を評価する。

プレゼンテーションと面接は、原則として受験生1名に対し、教員2名で行う。

プレゼンテーションはパソコン・タブレット端末の使用、スケッチブックの使用、紙芝居等、志願者が行いやすいプレゼンテーション方法を選ぶことができる。

試験内容	<ul style="list-style-type: none">・個人の活動に関するプレゼンテーション・面接 <p>※入構時間・試験開始時間は受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。</p>
------	--

プレゼンテーションについて

プレゼンテーションの方法は自由です。

試験監督（2名）に資料を配付することや、パソコンやタブレット端末、手書きの資料やプリントアウトした資料を掲示して説明することは可能です。なお、パソコンやタブレット端末は持参したものを使用してください。試験室にはホワイトボードとマグネットを用意しています。ただし、スマートフォンを用いたプレゼンテーションや、演奏や演技等の実演は認めていませんので、ご注意ください。

受験生と試験監督の距離は2m程度です。（文字の大きさ等の目安にしてください。）

※パソコンやタブレット端末を使用する場合は、予備のためプリントアウトした資料を3部持参してください。映像、音声、音源の使用は30秒までとします。

社会福祉学部 総合型選抜【活動評価型】学部内併願について

社会福祉学部【活動評価型】では、学部内併願として、前期・中期のそれぞれの試験日程で複数の学科（コース）に出願することが可能です。

WEB出願での志望情報入力時に、出願する全ての学科（コース）にチェックを入れてください（他学部との併願はできません）。

また、エントリーシート（本学所定用紙）に出願する学科（コース）を志望順に明記してください。

学部内併願をした場合の入学検定料は、1日程ごとに一律35,000円です。詳細は「6-5. 入学検定料（43ページ）」をご確認ください。

併願した場合でも「個人の活動に関するプレゼンテーション、面接」の実施は1回です。

個人の活動に関するプレゼンテーション、面接を実施し、合格基準に達したすべての学科（コース）を合格とします。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

〈探究実践型／プレゼンテーション方式〉（前期）

選 考

書類審査（エントリーシート・志望理由書、調査書等）、調べ学習に関するプレゼンテーション、面接結果により、総合的に審査する。

5～10分程度の調べ学習に関するプレゼンテーションを行う。その後面接を行い、「主体性」「協働性」「知識・技能を活用した思考力・判断力・表現力」について評価する。

プレゼンテーションと面接は、原則として受験生1名に対し、教員2名で行う。

プレゼンテーションはパソコン・タブレット端末の使用、スケッチブックの使用、紙芝居等、志願者が行いやすいプレゼンテーション方法を選ぶことができる。

試験内容	<ul style="list-style-type: none">・調べ学習に関するプレゼンテーション・面接 <p>※入構時間・試験開始時間は受験票に記載します。受験票の取得開始日時、取得方法については、「7. 受験票（45ページ）」を確認してください。</p>
------	---

調べ学習のテーマ	<p>【社会福祉学科】</p> <ul style="list-style-type: none">・なぜ「社会福祉」が必要なのでしょう。最近のニュースや社会課題について調べ、プレゼンテーションしてください。・あなたが関心のある社会福祉の仕事について調べ、プレゼンテーションしてください。 <p>【子ども教育福祉学科】</p> <ul style="list-style-type: none">・子どもの発達段階を踏まえて、手遊びや読み聞かせについて調べ、プレゼンテーションしてください（試験時に2分程度の実践を含めることも可能）。・あなたが関心のある小学校の教科を2つ選び、その教科の目標を調べてください。教科の目標とあなたの考えをプレゼンテーションしてください。 <p>※志望する学科のテーマのうち、1つを選んで調べ学習を行ってください。</p>
----------	--

プレゼンテーションについて

プレゼンテーションの方法は自由です。

試験監督（2名）に資料を配付することや、パソコンやタブレット端末、手書きの資料やプリントアウトした資料を掲示して説明することは可能です。なお、パソコンやタブレット端末は持参したものを使用してください。試験室にはホワイトボードとマグネットを用意しています。ただし、スマートフォンを用いたプレゼンテーションは認めていませんので、ご注意ください。

受験生と試験監督の距離は2m程度です。（文字の大きさ等の目安にしてください。）

※パソコンやタブレット端末を使用する場合は、予備のためプリントアウトした資料を3部持参してください。映像、音声、音源の使用は30秒までとします。

社会福祉学部 総合型選抜【探究実践型】 学部内併願について

社会福祉学部【探究実践型】では、学部内併願として、複数の学科（コース）に出願することが可能です。

WEB出願での志望情報入力時に、出願する全ての学科（コース）にチェックを入れてください（他学部との併願はできません）。

また、エントリーシート（本学所定用紙）に出願する学科（コース）を志望順に明記してください。

学部内併願をした場合の入学検定料は、一律35,000円です。詳細は「6-5. 入学検定料（43ページ）」をご確認ください。

併願した場合でも「調べ学習に関するプレゼンテーション、面接」の実施は1回です。

調べ学習に関するプレゼンテーション、面接を実施し、合格基準に達したすべての学科（コース）を合格とします。

この要項は【2026年度（前年度）】のもので

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

6

出願

6-1 事前準備

(1) 用意するもの

■出願書類

「6-3. 出願書類（40ページ）」を参照してください。

証明書類は発行に時間を要する場合がありますので、十分余裕を持って準備してください。

■顔写真データ

出願写真としてデジタル写真（ファイル形式：JPEG 推奨サイズ：640×480ピクセル）が必要です。

〈顔写真について〉

顔写真データのアップロードが必要となります。アップロードする顔写真データは下記の条件を満たしてください。

なお、試験中に眼鏡をかける場合は、眼鏡をかけて撮影してください。

- ① 出願前3か月以内に撮影したもの
- ② カラーのもの（白黒不可）
- ③ 肩から上、無帽、正面、無背景のもの
- ④ ピントが合っていて、顔が鮮明に写っているもの
- ⑤ 画像に加工を施していないもの
- ⑥ 証明写真等、プリントアウトした写真を撮影したものは不可

※顔写真データは画面上でサイズ調整して登録することができます。顔がはっきり映るように調整してください。

適切な写真の例



受付できない写真の例

髪の毛が目にかかっている



目を閉じている



マフラーやサングラスを着用している



背景が無地でない



写真の縮尺があっていない



■インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット等の情報端末（PDFが閲覧可能なもの）
学校や図書館等、自宅外のパソコンからも出願ができます。

■プリンタ

出願書類郵送用の宛名ラベル、受験票を印刷するために必要です。

■角2号（角2）封筒

出願書類を郵送するため、市販の角形2号封筒（240×332mm）を準備してください。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

(2) 受験ポータルサイト「UCARO」への会員登録

出願には、受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」への会員登録（無料）が必要です。

UCARO トップページ (<https://www.ucaro.net/>) にスマートフォンまたはパソコンからアクセスし、「新規会員登録」のページから会員登録を行ってください。会員登録にはメールアドレスが必要です。「@ucaro.net」からのメールが受信できるように設定してください。

UCAROの登録手順

- (1) メールアドレスを登録します。
- (2) 本登録用のURLが記載されたメールが配信されます。
- (3) メールに記載されたURLから必要事項を登録します。
- (4) 学校一覧から立正大学を選択し、会員登録は完了です。



※この画面はイメージです。実際に表示される画面と若干異なる場合があります。

※既にUCAROに会員登録をした方は、再度会員登録をする必要はありません。

※UCAROの会員登録は、出願期間より前に行うことができます。なるべく早めに会員登録を行ってください。

※会員登録と併せてアカウント情報（氏名・住所等）を登録しておくこと、WEB出願登録時に個人情報入力の手間を省くことができます。WEB出願登録完了かつ入学検定料支払い完了後に、氏名・住所・電話番号を変更する場合は、立正大学入試センター品川入試課（03-3492-6649）に連絡してください。

6-2 WEB出願の流れ

(1) WEB出願サイトへアクセス

- 出願期間内にUCAROにログインし、「学校一覧」から立正大学を表示し、「出願する」から本学の「WEB出願サイト」にアクセスしてください。
- WEB出願サイトには、立正大学入試情報サイトからもアクセスできます。

〈立正大学入試情報サイト [出願]〉 <https://admissions.ris.ac.jp/admissions/application.html>



(2) 志望情報入力

- 画面の指示に従って、出願する入試制度・試験区分、学部・学科（コース）等を選択してください。入学検定料も確認できます。
- ※社会福祉学部で学部内併願をする場合は、出願する全ての学科（コース）にチェックを入れてください（他学部との併願はできません）。



(3) 個人情報入力

- 画面の案内に従って、入力してください。
- 氏名や住所等の入力は慎重に行ってください。間違っても入力した場合、合格証等が届かない場合があります。
- ※JISコード第一、第二水準以外の文字（例：高、崎）は入力できません。代替文字を入力してください。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

(4) 出願内容確認

- 入力した志望情報と個人情報について、確認してください。

(5) 顔写真データのアップロード

- 画面の案内に従って、顔写真データをアップロードしてください。

(6) 必要書類確認

- 必要書類の内容を確認してください。

(7) 出願登録完了

- (1)～(6)が完了すると、出願登録完了ページが表示されます。
- 出願締切日までに「(8)入学検定料の支払い」「(9)出願書類の郵送」を行ってください。
- 入学検定料の支払い前に限り、出願登録完了ページより登録内容の変更が可能です。
- 再度出願登録完了ページを表示するには、WEB出願サイトトップページの「出願一覧」にて出願内容の右側にある内容確認ボタンをクリックしてください。

(8) 入学検定料の支払い

- 出願締切日までに、出願登録完了ページの「決済方法を選択する」を押し、画面の指示に従って支払いを完了してください。
※入学検定料の支払い後は、登録内容の変更ができません。
- 支払方法として、コンビニ・金融機関ATM・ネットバンキング・クレジットカードのいずれかを選択します。

支払方法	コンビニ（セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート）
	金融機関ATM（Pay-easy）
	ネットバンキング
	クレジットカード（VISA・Mastercard・JCB・AMERICAN EXPRESS・DinersClub）

(9) 出願書類の郵送

- 出願登録完了ページから宛名ラベルを印刷し、必要事項を記入して市販の角2封筒（240×332mm）に貼付してください。封筒には、出願書類を封入し、下記の送付先（宛名ラベル記載）に簡易書留速達で郵送してください。「6-3. 出願書類（40ページ）」、「6-4. 出願書類の提出方法（43ページ）」を参照してください。

〒141-8602 東京都品川区大崎 4-2-16
立正大学 入試センター

〈宛名ラベルイメージ〉

※実際に表示される内容と若干異なる場合があります。

速達 141-8602

切手

東京都品川区大崎4-2-16
立正大学 入試センター 行
出願番号・060113

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16 立正大学 入試センター

簡易書留

- ※宛名ラベルを印刷できない方は、封筒に宛名ラベルの内容を転記してください。
- ※前期で活動評価型と探究実践型のどちらも出願する場合は、宛名ラベルを試験区分ごとに出し、封筒を分けて郵送してください。
- 試験区分ごとに出願番号が異なるため、封入書類の入れ違いにご注意ください。

〈例〉活動評価型/出願番号：111111 → 活動評価型の出願書類は出願番号「111111」の宛名ラベルで郵送
探究実践型/出願番号：222222 → 探究実践型の出願書類は出願番号「222222」の宛名ラベルで郵送

UCARO・WEB出願サイトの操作方法、入学検定料の支払方法に関する問い合わせ先

〈UCARO・WEB出願ヘルプデスク〉 TEL：03-6634-6494

（受付時間 4月1日～8月31日 10:00～13:00、14:00～18:00 土日・祝を除く
9月1日～3月31日 10:00～18:00 年末年始 [12月30日～1月3日]を除く）

出願、受験票、試験、その他入試に関する問い合わせ先

〈立正大学入試センター品川入試課〉 TEL：03-3492-6649（受付時間10:00～16:00 日・祝および大学が定める休日を除く）

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

6-3 出願書類

出願にあたっては、下記①～⑧のうち指定された出願書類を取り揃えてください。

また、様式（本学所定用紙）は、本学入試情報サイト（表紙記載）の「総合型選抜」のページからダウンロードしてご利用ください。なお、同一の様式が複数枚に渡る場合は左上をホチキス止めしてください。

指定された出願書類以外の提出物は受け付けません。提出が確認された場合、合否判定の対象にはなりません。

	出願書類	備考
①	調査書（1通）	<p>調査書は、試験区分・日程ごとに1通ずつ提出していただく必要があります。</p> <p>高等学校（中等教育学校を含む）卒業（見込）の方、高等専門学校第3学年修了（見込）の方は出身学校の調査書を提出してください。</p> <p>その他の者は下記を提出してください。</p> <p>〈心理学部・法学部・経営学部・文学部・仏教学部・データサイエンス学部〉 出願資格〔一般的条件〕が③に該当する方は、合格証明書・合格成績証明書・合格見込成績証明書のいずれか1通を提出してください。 ※合格見込成績証明書を提出する方は、入学の際に合格証明書を提出していただきます。</p> <p>〈地球環境科学部・社会福祉学部〉 出願資格〔一般的条件〕が③④に該当する方は、合格証明書・合格成績証明書・合格見込成績証明書・高等学校卒業証明書（海外の高校含む）・大学卒業証明書（社会人入学者のみ）のいずれか1通を提出してください。 ※合格見込成績証明書を提出する方は、入学の際に合格証明書を提出していただきます。</p>
②	エントリーシート等 （本学所定用紙）	<p>心理学部〈探究実践型／ゼミナール方式〉様式A…………… エントリーシート・志望理由書 法学部〈活動評価型／レポート方式〉様式B…………… エントリーシート・志望理由書 法学部〈探究実践型／ゼミナール方式〉様式C…………… エントリーシート・志望理由書 経営学部〈探究実践型／レポート方式〉様式D…………… エントリーシート 経済学部〈活動評価型／レポート方式〉様式E…………… エントリーシート 経済学部〈探究実践型／プレゼンテーション方式〉様式F…………… エントリーシート 文学部〈探究実践型／プレゼンテーション方式〉様式G…………… エントリーシート 文学部〈活動評価型／レポート方式〉様式H…………… エントリーシート 仏教学部〈探究実践型／レポート方式〉様式I…………… エントリーシート・志望理由書 データサイエンス学部〈活動評価型／レポート方式〉様式J…………… エントリーシート・志望理由書 データサイエンス学部〈探究実践型／レポート方式〉様式K…………… エントリーシート・志望理由書 地球環境科学部（共通：〔活動評価型〕・〔探究実践型〕）様式L…………… エントリーシート 社会福祉学部〈活動評価型／プレゼンテーション方式〉様式M…………… エントリーシート・志望理由書 社会福祉学部〈探究実践型／プレゼンテーション方式〉様式N…………… エントリーシート・志望理由書</p> <p>※いずれも黒のボールペンを使用して手書きで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。</p>

6
出願

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

	出願書類	対象学部	備考
③	課題用紙①	法学部（活動評価型のみ） 経営学部 経済学部 文学部（活動評価型のみ） 仏教学部 データサイエンス学部 地球環境科学部地理学科 （探究実践型/ レポート方式のみ）	様式O （本学所定用紙） ※黒のボールペンを使用して手書きで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。 ※記入欄が不足する場合は必要分をコピーして使用してください。 ※出題内容は「5. 選考方法（ 20ページ ）」を参照してください。
④	課題用紙②	法学部 （探究実践型のみ）	様式P （本学所定用紙） ※記載に際しては、「5-3. 法学部 選考方法（ 23ページ ）」の探究実践型（ゼミナール方式）の注意事項を参照してください。 ※黒のボールペンを使用して手書きで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。
⑤	課題参考文献用紙	経営学部	様式Q （本学所定用紙） ※記載に関しては、「5-4. 経営学部 選考方法（ 24ページ ）」の注意事項を参照してください。 ※黒のボールペンを使用して手書きで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。
		仏教学部	様式R （本学所定用紙） ※記載に関しては、「5-7. 仏教学部 選考方法（ 29ページ ）」の注意事項を参照してください。 ※黒のボールペンを使用して手書きで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。
⑥	出願資格証明書類	法学部 （活動評価型のみ）	「出願資格B. 個人の活動条件（1）」のうち、③で出願する方は、合格証明書のコピーを1通提出してください。

6

出願

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

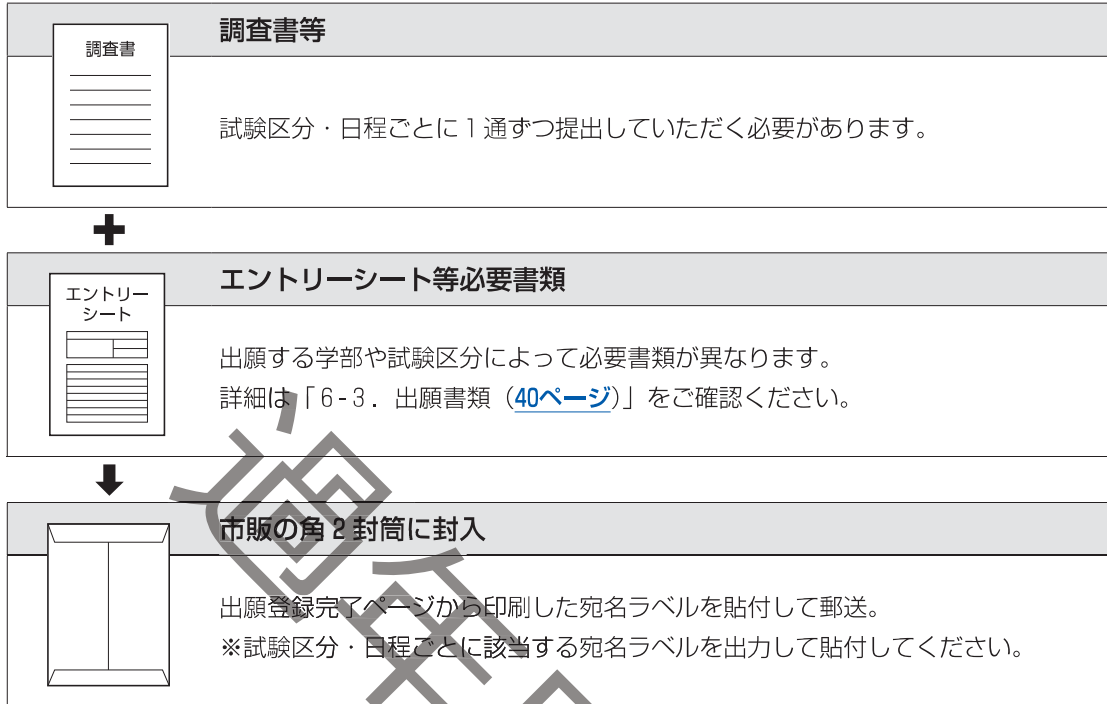
	出願書類	対象学部	備考
⑦	取得資格の証明書類 個人の活動に関する 証明書類・成果物	経済学部 (活動評価型のみ)	<p>【出願者全員】 資格を取得している場合は、証明書のコピーを提出してください（例：商業経済、簿記、情報・パソコン、英語、数学、漢字等に関連する資格）。特に国際コースの出願者は、出願資格「B. 基礎学力の条件」に該当する資格について、証明書のコピーを必ず提出してください。</p> <p>【出願資格「C. 個人の活動条件 (1) ①または③」での出願者】 課題（レポート）に記載する個人の活動の具体的内容について、それを証明できる書類（証明書・賞状・冊子の該当ページ等のコピー、あるいは調査書への記載等）を提出してください。 ※証明書・賞状・冊子の該当ページ等のコピーは、可能な限りA4サイズにコピーしてください。また、提出枚数はA4サイズ5枚までとします。</p> <p>【出願資格「C. 個人の活動条件 (2)」での出願者】 自身が取り組んだ探究活動について、その成果物（執筆した論文やレポート、発表資料のコピー等）を提出してください。 ※成果物のコピーは、可能な限りA4サイズにコピーしてください。提出枚数の制限はありません。</p>
		経済学部 (探究実践型のみ)	国際コースの出願者は、出願資格「B. 基礎学力の条件」に該当する資格について、証明書のコピーを必ず提出してください。
⑧	基礎学力テスト 免除・加点証明書類	経済学部 (活動評価型のみ)	<p>経済学部の〈活動評価型／レポート方式〉において、金融コースの出願者のうち「基礎学力テストの免除」を希望する方は、下記のいずれかの資格の証明書のコピーを必ず提出してください。</p> <p>① 日商簿記検定：3級以上 ② 全商簿記検定：1級 ③ 全経簿記検定：2級以上（商業簿記・工業簿記いずれも可） ④ ファイナンシャル・プランニング技能士：3級以上</p>
		地球環境科学部 地理学科 (探究実践型／ レポート方式のみ)	<p>地球環境科学部地理学科の〈探究実践型／レポート方式〉において「基礎学力テストの免除もしくは加点」を希望する方は、下記のいずれかの中から一つを証明できる書類の写しを添付してください（「5-9. 地球環境科学部 選考方法（32ページ）」参照）。</p> <p>① 国際地理オリンピックにおいて第1次選抜試験（国内予選）を通過したこと（免除）。 ② 地図地理検定（基礎）において70点以上の成績を取得したこと（免除）、もしくは60点以上の成績を取得したこと（加点）。 ③ 実用英語技能検定（英検）において2級以上を取得したこと（免除）、もしくは準2級を取得したこと（加点）。</p>

6
出願

この要項は【2026年度（前年度）】のもので

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

6-4 出願書類の提出方法



6

出
願

※前期で活動評価型と探究実践型のどちらも出願する場合は、宛名ラベルを試験区分ごとに出力し、封筒を分けて郵送してください。

試験区分ごとに願番号が異なるため、封入書類の入れ違いにご注意ください。

〈例〉活動評価型/願番号：111111 → 活動評価型の出願書類は願番号「111111」の宛名ラベルで郵送

探究実践型/願番号：222222 → 探究実践型の出願書類は願番号「222222」の宛名ラベルで郵送

6-5 入学検定料

35,000円

(消費税は非課税)

※上記の他、支払手数料が別途発生します。

※社会福祉学部で学部内併願をする場合でも、検定料は一律35,000円です。

社会福祉学部の併願についての詳細は、

「5-10. 社会福祉学部〈活動評価型/プレゼンテーション方式〉選考方法 (35ページ)」

「5-10. 社会福祉学部〈探究実践型/プレゼンテーション方式〉選考方法 (36ページ)」をご確認ください。

※一度納入された入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還いたしませんのでご注意ください。

6-6 出願に関する注意事項

- ① 入学検定料支払い後は、学部・学科（コース）等志望内容の変更ができません。誤って登録した場合は、速やかに立正大学入試センター品川入試課（03-3492-6649）にご連絡ください。
- ② 提出された出願書類は、理由の如何にかかわらず返還いたしませんのでご注意ください。
- ③ 出願書類に不備がある場合は受け付けません。
- ④ 出願書類に偽造・虚偽記載等があった場合は、不正行為と判断し受験および選考結果を無効にすることがあります。

この要項は【2026年度（前年度）】のもので

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

6-7 受験上および修学上の配慮を必要とする方の出願

出願に際し、病気・負傷や障害等のために、受験上および修学上（入学後の大学生活等）の配慮を希望する場合は、下記の期日までに申請が必要です。

入試情報サイト【受験上および修学上の配慮を必要とする方の出願】より、申請の流れをご確認のうえ、必要事項の登録と診断書の提出をお願いいたします。

なお、ご希望の配慮内容により、本学と志願者双方で日程を調整し、面談を行う場合もございます。

申請期限	総合型選抜入学試験 前期	2025年8月4日（月）まで
	総合型選抜入学試験 中期	2025年10月27日（月）まで
	総合型選抜入学試験 後期	2026年1月26日（月）まで

※申請期限を過ぎた場合や、不慮の事故等により特別な配慮が必要となった場合には、速やかに立正大学入試センター品川入試課（03-3492-6649）へ電話でお申し出ください。

〈立正大学入試情報サイト【受験上および修学上の配慮を必要とする方の出願】〉

<https://admissions.ris.ac.jp/admissions/notes.html>



この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

7

受験票

受験票について記載内容の誤りや内容に疑問がある等、不備や不都合がある場合は、速やかに立正大学入試センター品川入試課へ申し出てください。

〈立正大学入試センター品川入試課〉 TEL：03-3492-6649 e-mail：exa@ris.ac.jp
〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16（品川キャンパス）

7

受験票

(1) 受験票の取り扱いについて

- 受験票は受験ポータルサイト「UCARO」で取得できます。

試験区分		受験票取得開始日		取得開始時間	
総合型選抜 【活動評価型】（前期）	法学部・経済学部 データサイエンス学部	〈第1次選考〉 2025年9月19日（金）	〈第2次選考〉 2025年10月6日（月）	午前11：00～	
	社会福祉学部	2025年9月19日（金）			
総合型選抜 【探究実践型】（前期）	心理学部	〈第1次選考〉 2025年9月18日（木）	〈第2次選考〉 2025年9月30日（火）		
	法学部・経営学部 経済学部・仏教学部 データサイエンス学部 地球環境科学部	〈第1次選考〉 2025年9月19日（金）	〈第2次選考〉 2025年10月6日（月）		
	社会福祉学部	2025年9月19日（金）			
	文学部	2025年9月30日（火）			
総合型選抜【活動評価型】（中期）		2025年12月1日（月）			
総合型選抜【探究実践型】（中期）		2025年12月1日（月）			
総合型選抜【探究実践型】（後期）		2026年3月4日（水）			

- 試験会場で受験する場合は、受験票を各自で印刷し、試験当日に必ず持参して入構の際に提示してください。スマートフォン等でUCAROの画面を提示する方法での受験はできません。
- 災害等の不測の事態により、試験会場を変更する場合があります。必ず受験票記載の試験会場をご確認ください。

(2) 受験票の取得方法

- ① UCAROにログインし、メニューにある「受験一覧」で受験票の印刷を希望する試験を選択してください。「受験票・受験番号照会」の画面に進むと「受験票を印刷する」ボタンが画面上にあるので、クリックし、画面の案内に従って受験票を印刷してください。
- ② 受験票は必ずA4サイズのコピー用紙に印刷してください。カラー・白黒は問いません。ただし、第1次選考が書類審査のみで、来校の必要がない場合は印刷不要です。受験票が出力できない等の場合は、UCARO事務局（03-6634-6494）に連絡してください。
- ③ 受験票（裏面も含む）には一切の書き込みを禁止します。試験当日、書き込みのある受験票を持参した場合、不正行為となる場合があります。

※入学検定料支払い後は、出願内容について一切変更できません。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

8

受験上の注意

8

受験上の注意

(1) 試験会場

受験票に記載された試験会場で必ず受験してください。
災害等の不測の事態により、試験会場を変更する場合があります。

(2) 入構について

- ① 入構時間は、試験会場で実施する選考段階の受験票に記載いたします。
- ② 試験当日は余裕をもって試験室へ入ってください。

(3) 遅刻

試験開始20分後の遅刻は、受験を認めません。
公共交通機関の乱れや遅れにより遅刻が見込まれる場合は、立正大学入試センター品川入試課（03-3492-6649）まで電話で連絡してください。

(4) 受験票

受験票は入構の際に提示し、試験会場内では必ず常時携帯してください。また、筆記試験時間中は机上に提示してください。

(5) 所持品（下記に記載のもの以外にも、選考で使用が認められているものを持参してください。）

試験時間中に受験票のほかに机の上に置くことを認めるもの

- ・黒鉛筆（HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、鉛筆キャップ
- ・シャープペンシル（黒い芯に限る。芯ケースは不可。)
- ・プラスチック製消しゴム
- ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)
- ・時計（辞書、電卓、通信機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・学習タイマー・大型のものは不可。)
※時計は試験室には設置されていません。持参し忘れた場合でも貸出はいたしませんので、時間を確認したい場合は、その都度試験監督者に申し出て確認してください。
- ・眼鏡
- ・ハンカチ（無地のもの、または英文字や地図等がプリントされていない柄のみのもの。)
- ・目薬
- ・ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの。)

監督者に申し出て許可を得た場合に使用できるもの

- ・座布団
 - ・クッション
 - ・タオル
 - ・ひざ掛け
 - ・手袋（多汗症用を含む。)
- ※上記は全て無地のもの、または英文字や地図等がプリントされていない柄のみのものに限る。

※上記以外の所持品を使用または置いている場合は、解答や選考を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

試験時間中に使用を認めないもの

- 定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類
※試験室に入る前にアラーム設定を解除したうえで、電源を切って（マナーモードや機内モードも不可。）カバンにしまってください。衣服のポケット等には入れないでください。時計としての使用も認めません。
- 耳栓
- 英文字や地図等がプリントされている服等
※着用している場合は、監督者の指示により脱いでもらうことがあります。
- 飲食物
※試験時間中の飲食は原則禁止です。

※上記以外のものであっても、監督者による確認のうえ使用を認められないものについては、解答や選考を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

〈その他の注意事項〉

- 試験時間中に、障害等があり補聴器等を使用したい場合は、「6-7. 受験上および修学上の配慮を必要とする方の出願（[44ページ](#)）」を参照のうえ、受験上の配慮を申請して許可を得てください。許可なく使用していることがわかった場合は、監督者による確認のうえ、使用を認められない場合があります。なお、無線通信機能（FM電波やBluetooth等）を用いた補聴援助システムは原則として使用できません。FM電波等の受信機能がある場合は、その受信機能のスイッチを切って使用してください。
- 試験室では、窓や扉を開放して換気を行う場合がありますので、体温調節が可能な服装で受験してください。なお、試験時間中は、帽子、マフラー、ストール、サングラス等の監督者による本人確認の妨げとなるものは原則として使用できません。
- 試験当日の昼食は、各自で用意してください。
- 指示のない限り、上履き・スリッパ等は必要ありません。

(6) 不正行為

選考方法にかかわらず、下記に該当する場合は不正行為と判断し、受験および選考結果を無効にすることがあります。

- 出願書類の偽造・虚偽記載等をする事。
- 試験時間中に使用を認められていない物品を使用することや、机上に置くこと、身につけていたり手に持っていること。
- 他の受験者に答えや試験内容を教えたり、カンニングの手助けをすること。
- 他の受験者の迷惑となる行為。
- 監督者や誘導者の指示に従わないこと。
- 解答用紙に故意に虚偽の記載（本人以外の氏名、受験番号を記入する）をする等、別の受験者になりすまして受験すること。
- カンニング行為（カンニングペーパー、教科書、参考書、他の受験者の答案を見る、他の人から答えを教わる等）。
- 監督者の指示の前に、問題冊子を開くことや、解答を始めること。また、指示の後に解答をやめないこと。
- 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

(7) 感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ・麻疹・風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。また、試験当日に発症の疑いがあると大学が判断した場合には、受験をご遠慮願いますので、体調管理については十分に注意してください。ただし、病状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の措置や入学検定料の返還は行いません。

(8) 災害等の不測の事態における本学の対応について

- ① 災害等の不測の事態（自然災害や人為災害、感染症の全国的な拡大等）により、入学試験実施について変更が生じる場合があります。変更となる場合は、本学入試情報サイト（表紙記載）「災害等の不測の事態における入学試験に関する対応について」で随時公表しますので、試験当日まで適宜最新情報を確認してください。なお、出願開始後に変更が生じた場合は、出願された方に対して、変更内容を個別に通知します。
- ② 本学が特別措置対象と定めた大規模災害で被災された受験者に対して、所定の手続により入学検定料・入学金等に関わる経済的支援を行います。詳細は、本学入試情報サイト（表紙記載）「大規模災害に対する本学の対応について（経済的支援）」に記載しますので、適宜内容を確認してください。

(9) その他確認事項

- ① 試験は、交通ストライキ・悪天候等にかかわらず、原則として時間通りに実施します。
- ② 試験に関する諸注意は、当日担当者より指示します。
- ③ 試験当日、受験者以外の方は試験室内に立ち入ることはできません。
- ④ 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せ、航空機・自動車・風雨・空調の音、試験会場となる施設・設備が通常発する音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、スマートフォンや時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音等）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- ⑤ 試験室の設備（机、椅子、空調、照明、音響設備等）の違い等は一切考慮しません。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

9

合格発表

合格発表の方法

- ① 合格発表は受験ポータルサイト「UCARO」で行い、**合格発表日の14:00**に合否を掲載します。UCAROにログインし、メニューにある「受験一覧」の「合否照会」から確認してください。また、合格発表日（第1次選考を除く）付で、合格者に対して合格証および入学手続き書類を郵送します。
- ② 学内での合格発表掲示は行いません。
合否に関する問い合わせには一切応じません。
本学窓口での合否通知および入学手続き書類の交付は行いません。
試験当日、駅および試験会場周辺で、合否の連絡、署名等の勧誘を行う者がいても、本学とは一切関係がありませんので注意してください。従って、事故が生じた場合でも本学では一切責任を負いません。
- ③ UCARO上での誤操作、見間違い、見落とし等を理由とした入学手続き等のトラブルについては、一切対応しません。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

10

入学手続・入寮手続・ 学費等・履修キャンパス

10-1 入学手続

① 合格者には、合格証とともに入学手続書類を送付します。

同封の「入学手続要項」に従い、指定された手続締切日までに入学手続（学費等の振込を含む）を完了してください。郵送書類は締切日消印有効です。

② 入学手続の締切日については「4. 日程・試験会場（16ページ～）」を参照してください。

10-2 入寮手続

ユニデンス（学生寮）新規入寮者募集の詳細に関しては、立正大学ホームページをご確認ください。

〈立正大学ホームページ [ユニデンス（学生寮）]〉

https://www.ris.ac.jp/campus_life/support_for_students/support_life/home/kumagaya/index.html



10-3 学費等

(1) 学費等について

(2025年度実績) 2026年度は未定です。

(単位：円)

年次・科目	学部・学科	心理学部	法学部	経営学部	経済学部	文学部		データサイエンス学部	地球環境科学部		社会福祉学部	
						哲・史・文	社会		仏教学部	環境システム	地理	社会福祉
初年次	入学金	288,000	288,000	288,000	288,000	288,000	288,000	288,000	288,000	288,000	288,000	288,000
	授業料	778,000	778,000	778,000	778,000	778,000	778,000	778,000	778,000	778,000	778,000	778,000
	施設設備資金	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000
	教育充実費	35,000	55,000	53,000	30,000	3,000	3,000	50,000	45,000	35,000	65,000	55,000
	実験実習料	—	—	—	—	—	17,000	—	195,000	230,000	70,000	—
	学健互助会費	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000
	校友会費	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
	オリエンテーション費	—	—	18,000	—	—	—	10,000	—	—	—	—
初年次合計		1,382,000	1,402,000	1,418,000	1,377,000	1,350,000	1,367,000	1,407,000	1,587,000	1,612,000	1,482,000	1,402,000
初年次1期納入分		841,500	851,500	868,500	839,000	825,500	834,000	859,000	944,000	956,500	891,500	851,500
初年次2期納入分		540,500	550,500	549,500	538,000	524,500	533,000	548,000	643,000	655,500	590,500	550,500
2年次 ～ 4年次	授業料	778,000	778,000	778,000	778,000	778,000	778,000	778,000	778,000	778,000	778,000	778,000
	施設設備資金	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000
	教育充実費	35,000	55,000	53,000	30,000	3,000	3,000	50,000	45,000	35,000	65,000	55,000
	実験実習料	—	—	—	—	—	17,000	—	195,000	230,000	70,000	—
	校友会費	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
2年次～4年次合計		1,073,000	1,093,000	1,091,000	1,068,000	1,041,000	1,058,000	1,088,000	1,278,000	1,303,000	1,173,000	1,093,000
2年次～4年次1期納入分		536,500	546,500	545,500	534,000	520,500	529,000	544,000	639,000	651,500	586,500	546,500
2年次～4年次2期納入分		536,500	546,500	545,500	534,000	520,500	529,000	544,000	639,000	651,500	586,500	546,500

※上記の説明は51ページを参照してください。

※上記は2025年4月現在の学費で、学則改正により変更される場合があります。学費は非課税となります。

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

- ① 初年次の諸費用は学生健康保険互助会費13,000円、校友会費18,000円、オリエンテーション費（経営学部18,000円、仏教学部10,000円）、2～4年次の諸費用は校友会費10,000円です。
- ② 社会福祉学部生で実習を伴う科目を履修する学生は、履修時に実習料が必要になります。
- ③ 地球環境科学部生は、実験実習料のほかにフィールドワークの旅費等が必要になります。
また、2年次以降に「測量学および実習」を受講する学生は、別途実習料が必要になります。

「教育研究サポート募金」の募集について

教育環境と研究施設設備の一層の充実を図るため、入学者に対して入学後「教育研究サポート募金」の募集を行っております。この寄付は任意ではありますが、ご協力をお願いいたします。

(2) 学費納入に関する注意事項

- ① 学費は半期ごとの納入となります。
【第1期】 授業料・施設設備資金・教育充実費・実験実習料・校友会費の2分の1
【第2期】 授業料・施設設備資金・教育充実費・実験実習料・校友会費の2分の1
- ② 初年次は入学手続き時に【第1期】分に加え入学金・学生健康保険互助会費・オリエンテーション費（全て年額）が必要になります。
- ③ 入学手続き者の既納の学費等は原則として返還しません。
ただし次の(A)、(B)に該当する方については、納入された学費（入学金は除く）は全額返還します。
(A) 2026年3月末日までに本学所定の文書にて入学辞退届を提出し、本学が確認した方。
(B) 2026年4月1日から4月30日までに本学所定の退学届を提出した方。

※詳細は、合格者に交付する入学手続要項を参照のうえ、間違いのないようご注意ください。

10-4 履修キャンパス

品川キャンパス	心理学部・法学部・経営学部・経済学部・文学部・仏教学部
	〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
熊谷キャンパス	データサイエンス学部・地球環境科学部・社会福祉学部
	〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

11

入学前学習

心理学部	総合型選抜入学試験合格者に対し、入学前学習を実施しています。
法学部	4月から始まる学修にスムーズに入れるよう、総合型選抜入学試験で合格された方に対し、入学前学習として①通信添削講座の受講（無料）および②指定参考書（3千円程度の自己負担）による自主学習を課しています。
経営学部	総合型選抜入学試験にて合格された方には課題を課しています。 合格後に送付される課題は大学の専門教育にスムーズに取り組んでいただくための導入教育として位置づけていますので、必ず提出してください（課題送付時期：1～2月上旬頃の予定）。
経済学部	入学後の勉学に備えて、基礎学力および学修意欲の向上を図っていただくことを目的として、総合型選抜入学試験の合格者には、入学前学習を義務づけています。 そのため費用負担を伴うこともありますので、ご了承ください。
文学部	〈哲学科〉 総合型選抜入学試験にて合格された方には来校を伴う課題を課しています。詳細は、合格者に送付いたします。 〈史学科・文学科〉 総合型選抜入学試験にて合格された方には郵送による課題を課しています。詳細は、合格者に送付いたします。 〈社会学科〉 ベネッセグループ株式会社進研アド制作の教材を使用し入学前学習を実施します。修学に必要な基礎学力向上を図ることをめざします。希望者のみの受講で費用負担（トータルで3万円程度）を伴いますが、社会学科としては入学後を見据えて受講を推奨するものです。
仏教学部	総合型選抜入学試験の合格者に対し、入学前学習として課題を課しています。大学での専門教育に取り組むための基礎的な導入教育として位置づけていますので、必ず提出してください。
データサイエンス学部	総合型選抜入学試験合格者に対し、数学の基礎学力の確認と向上を目的とした課題を課しています。さらに、数学・英語・国語の入学前学習についても別途用意し、1科目の受講料を無料としています。これらは入学後の勉学に備えて基礎学力を確実なものにするという位置づけになっています。
地球環境科学部	総合型選抜入学試験合格者に対し、視野の拡大と基礎学力の強化をめざして入学前学習を行います。そのため費用負担を伴うこともありますので、ご了承ください。 〈内容〉 <ul style="list-style-type: none">●環境システム学科（内容を変更する場合があります。詳細は合格発表後に郵送します。） 希望者には映像教材による自宅学習および課題レポートの提出と添削。●地理学科（内容を変更する場合があります。詳細は合格発表後に郵送します。） 大学入学後の勉学に備え、基礎学力と学修意欲の向上を図っていただくために、読書課題の提出（添削後返却）を含む入学前学習を行います。①読書課題の提出と地理学科教員による添削。②映像教材（国語必修、英・数・社から1～3教科選択）による自宅学習および課題レポートの提出と添削。
社会福祉学部	総合型選抜入学試験合格者に対し、基礎学力の強化と視野の拡大をめざして入学前学習を行います。 〈内容〉 <ul style="list-style-type: none">①全員に提出を義務づけている課題（文章力養成の小論文課題）。②任意課題（課題発見・解決能力、日本語運用能力）。③子ども教育福祉学科のみピアノの練習課題。受講者には①必修課題は6千円程度、②任意課題は1教科につき4千円程度の費用負担を伴うことになります。

11

入学前学習

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください

12

試験会場案内図

※当日の試験室は、試験会場にて掲示します。

※災害等の不測の事態により、試験会場を変更する場合があります。

必ず受験票記載の試験会場をご確認ください。

〈品川キャンパス〉

心理学部・法学部・経営学部・経済学部・文学部・仏教学部

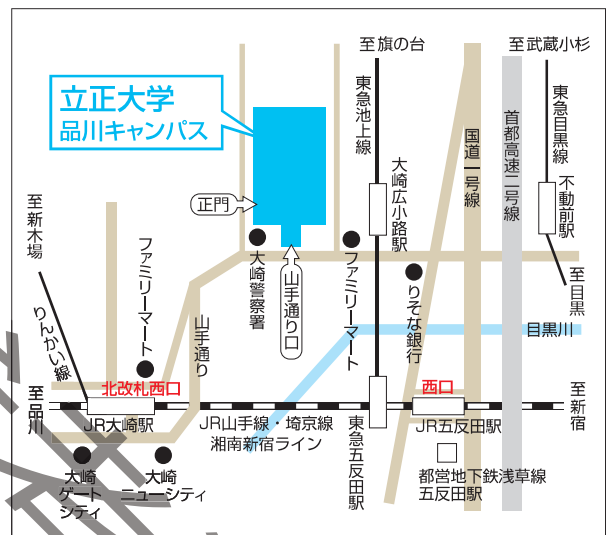
所在地 〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16

交通機関

- 大崎駅、五反田駅から徒歩5分
 - ・大崎駅（JR山手線、湘南新宿ライン、埼京線、りんかい線）
 - ・五反田駅（JR山手線、都営地下鉄浅草線）
- 大崎広小路駅から徒歩1分
 - ・大崎広小路駅（東急池上線）
- 不動前駅から徒歩13分
 - ・不動前駅（東急目黒線）

連絡先 立正大学入試センター 品川入試課
TEL 03-3492-6649（直通）

[Google map](#) で見る



当日の入構口は受験票を確認してください。

〈熊谷キャンパス〉

データサイエンス学部・地球環境科学部・社会福祉学部

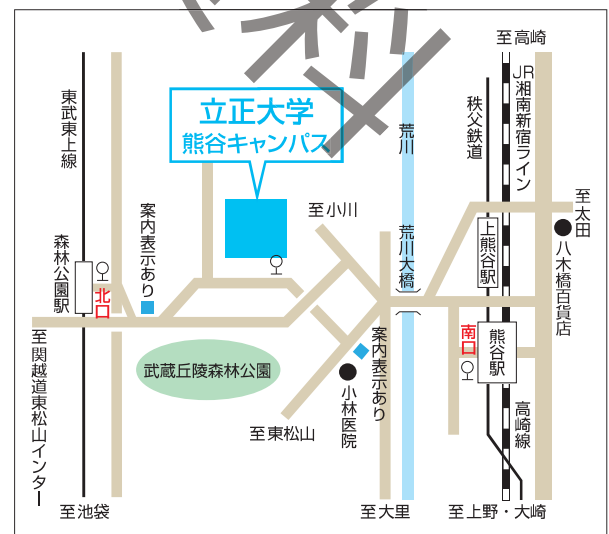
所在地 〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700

交通機関

- 熊谷駅からバス10分
 - ・熊谷駅（JR高崎線、湘南新宿ライン、新幹線、秩父鉄道）
 - ・熊谷駅南口よりバス立正大学行または森林公園行、立正大学下車
- 森林公園駅からバス12分
 - ・森林公園駅（東武東上線）
 - ・森林公園駅北口よりバス立正大学行または熊谷駅南口行、立正大学下車

連絡先 立正大学入試センター 熊谷入試課
TEL 048-536-6036（直通）

[Google map](#) で見る



12

試験会場案内図

この要項は【2026年度（前年度）】のものです。

【2027年度（今年度）】の要項を公開後に必ず確認してください



立正大学入試センター品川入試課

TEL 03-3492-6649

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16（品川キャンパス）

URL <https://admissions.ris.ac.jp/>

e-mail exa@ris.ac.jp

UCARO・WEB出願サイトの操作方法、入学検定料の支払方法に関する問い合わせ先

〈UCARO・WEB出願ヘルプデスク〉 TEL：03-6634-6494

（受付時間 4月1日～8月31日 10:00～13:00、14:00～18:00 土日・祝を除く
9月1日～3月31日 10:00～18:00 年末年始 [12月30日～1月3日] を除く）

出願、受験票、試験、その他入試に関する問い合わせ先

〈立正大学入試センター品川入試課〉 TEL：03-3492-6649（受付時間10:00～16:00 日・祝および大学が定める休日を除く）